東京雄水会

秋商我と共にあり

会　報(平成24年)　第 39 号

校　　歌

岩谷　嘉市　作詞
成田　為三　作曲

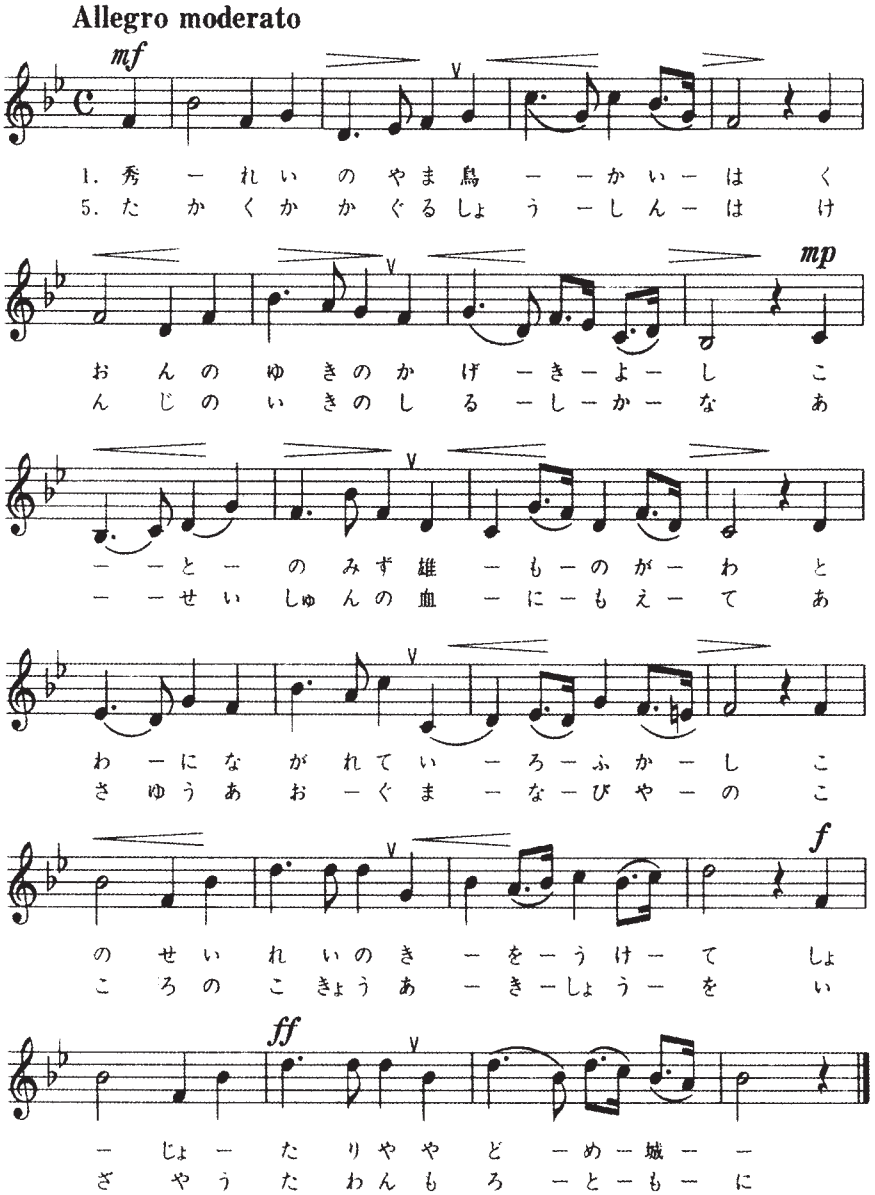
1. 秀麗の山鳥海は　久遠の雪の影浄し
浩滔の水雄物川　永遠に流れて色深し
この精霊の気を享けて　清浄たりや矢留城

2. 義勇を誇る千秋の　その城南の学舎に
巷の塵を低く見て　向上の意気弥高く
図南の翼養える　健児雄々しき姿かな

3. 名も大平の峰の上に　燃ゆる希望の旭日影
老松暮るる城頭に　永劫告ぐる北斗星
崇き啓示を身に浴びて　自彊息まざる健児かな

4. 漲る覇気を染め抜ける　旗幟鮮けし自治正義
校風四方に香ぐわしき　この学舎に睦び合う
健児五百の渾身に　愛校の血ぞ波打てる

5. 高く掲ぐる商神は　健児の意気の象徴かな
ああ青春の血に燃えて　朝夕仰ぐ学舎の
心の故郷「秋商」を　いざや謳わん諸共に



もくじ

校　歌 ……表紙裏
必勝歌 ……52
平成24年東京雄水会の集い次第 …… 2
ご挨拶　東京雄水会　会長　和田　武男… 3
めぐりあい
秋田商業高校　校長　進藤　隆… 5
活動報告 …… 7
平成23年度収支決算報告・監査報告 ……11
平成24年度活動方針（案） ……12
平成24年度収支予算（案） ……13
平成23年度秋田商業高校各クラブの主な成績 …14
縁・運・恩 ……高21期　茂木　優…18
横長椅子に込めた思い …高37期　湊　恭太…20
俳句人生はじめました …高16期　佐々木奏山…22
平成23年度東雄句会五句抄 ……23
「秋商卓球部東京ＯＢ会」の女性役員に就任しました
高31期　福井　和子…24
私と東京雄水会 ……高63期　池田　萌子…26
還暦を迎え　我心の支え秋商
高22期　佐々木 続 男…27
高７期のエースピッチャー 嵯峨健四郎君を偲んで
高７期　武田　夏男…29
異色のＯＢ紹介　第４回　錦糸町で寿司店経営の
高17期　宇佐美守さんを訪ねて ……32
秋田ふるさと応援団の一年
応援団会長代行　鈴木　猛 …34
ユタカな国へ あきたびじょん ……37
第46回雄球会ゴルフコンペに参加して
高８期　井深　賢一…39
東雄ハイキングに参加して
高21期　佐藤　政雄…42
秋田商業高校　平成23年度の主な出来事 ……43
けやき会活動報告 ……副会長　武田　夏男…44
秋高連活動報告 ……会　長　和田　武男…45
東京雄水会会則 ……46
慶弔規程・会報永久保存規程・会計処理規程 …47
役員名簿 ……49
物故者名簿・東京雄水会運営組織図・学校所在地 …50
編集後記 ……52

◎広告掲載スポンサー紹介（50音順）◎

秋田銀行　東京支店…… 3
秋商剣道部　東京支部一同…12
秋商卓球部　東京ＯＢ会……25
秋商雄球会……40
鮨・活魚　う　さ　美……32
Ａターンプラザ秋田 ……51
曹洞宗　永明寺……29
岡宜建設株式会社……16
社会福祉法人オリーブの樹…18
岸本管財株式会社…… 7
甲子グリーン化建設株式会社 …31
株式会社ＫＭコーポレーション…17
酒は天下の　太平山
小玉醸造株式会社……33
稲庭うどん　銀座佐藤養助
佐藤養助日比谷店……41
三　州　株式会社……34
弁当・仕出し 株式会社新明治 …38
ジャパンメディアシステム㈱…13
株式会社セレモ・ワールド…28
有限会社　大和土地建物……21
高萩ゴルフセンター……27
有限会社　田仲新聞店…… 4
千葉バーディクラブ……34
有限会社　光商事……30
株式会社　ヒューマック……52
ヤ　マ　ヨ　株式会社…… 5
惣菜居酒屋　勇山亭……38
ライフプランニング……30
菱和電機　株式会社 …… 6

平成24年東京雄水会の集い　次第

平成24年６月16日（土）11：30開会
於　霞ヶ関ビル35階　東海大学校友会館

司　会　常任幹事（高20期）畑　澤　富美夫
副会長（高37期）伴　　香

◎黙　　祷

開会の挨拶……司　会　者
校歌斉唱……（指揮 遠藤武二＝高16期）……全　員
会長挨拶……東京雄水会　会長　和田武男

◎総　　会

報告事項 ⑴ 活動報告
⑵ 平成23年度収支決算報告
⑶ 監査報告

審議事項 ⑴ 活動方針案
⑵ 平成24年度収支予算案
⑶ 役員改選案
⑷ 会則・慶弔規程改定及び会報永久保存規程・会計処理規程制定案
⑸ そ　の　他

◎来賓紹介……司　会　者
来賓祝辞……秋田商業高等学校　校長　進藤　隆　様
秋商雄水会　会長　鈴木茂夫　様
元秋田商業高等学校　教諭　高山修一　様

◎講　　演　演題「秋商の伝統に支えられて」
（高12期）成田光弘　様

◎懇　親　会　司会副会長（高12期）鈴木正之
（高22期）佐々木続男

乾　　杯……

（懇　談）

校歌・必勝歌斉唱……（指揮 武田夏男＝高７期
遠藤武二＝高16期）　全　員
がんばろう!!　三唱……
閉会の挨拶……副会長

ご　挨　拶

東京雄水会　会長　　和　田　武　男

昨年「発足40周年記念東京雄水会の集い」の席上で参加の会員の皆さんの賛同戴きました母校への記念品「欅製長椅子一脚と花台一対」を母校の耐震補強工事終了を待って、11月21日伊藤幹事長と制作者の湊恭太氏（高37期）も同行され、又雄水会本部鈴木茂夫会長も列席されて、母校講堂において全校生徒参加の下に、盛大な贈呈式が行われた事を報告させていただきます。

新年度を迎え母校の運動部は昨秋の新人戦で大活躍で、剣道（男女）・卓球（男女）・レスリンが秋田県大会で優勝して3月に開催された全国選抜大会に出場しております。サッカー選手権も今年は是非40回目の全国最多出場を実現して欲しいと思いますし、硬式野球は昨夏活躍の近藤・三浦のバッテリーが健在で、久々の甲子園出場への夢も膨らみます。

東日本大震災から一年以上経過致しましたが、復興の要である「瓦礫」の処理は遅々として進みません。震災瓦礫の受け入れを、ある自治体の首長が「原発事故に由来する放射線物質がゼロならば問題ない」と述べている。しかし、放射線は自然界にも存在し、放射線のリスクはどこに行ってもゼロではない。諸外国から称賛された「日本人の助け合い精神」はどこへ消えたのでしょうか。

幸いにも秋田県の佐竹知事はいち早く瓦礫の受け入れを表明し、私の出身の大仙市では、岩手県宮古市から一日10ｔ・2年間で5,200ｔの受け入れを決定して、４月24日から搬入が始まっていると聞いております。私も体力的にボランティア活動に参加するのは無理ですが、震災以来「秋田訪問ツアー」に参加したり、秋田ふるさと応援団主催「東日本大震災チャリティの集い」にも積極的に参画し、また、日常の食材も東北の産品の購入に務めております。

私は小学校の頃から、歌人「石川啄木」の熱烈

秋田銀行

東　京　支　店

東京支店長
兼東京事務所長　高　田　眞　千

東京都中央区京橋３－13－１
電話　03－3567－8411

なファンであり、生誕の地のみならず、北海道から各地にある歌碑を探る旅をしております。

私の生家は国道13号線から盛岡に通じる国道46号線の起点にあり、岩手県については格別の思い入れがあり、新幹線「こまち」に乗車するといつも岩手山の勇姿が出迎えてくれて感動します。
とにかく一日も早く美しい東北の復興を祈っております。

最後に、私は「平成24年の集い」をもって、任期満了により会長を退任する事になりました。

顧みますと、副会長として歴代の会長の皆さんにご指導いただきながら16年間に亘り仕えさせていただき、会長として４年間役員の方々のご協力と、会員の皆様方のご支援により無事任務を果たすことが出来ました。在任期間中には役員の方々のご尽力により、電子化の波にも遅れることなく東京雄水会の「ホームページ」も開設出来ました。また、サークル活動も活発になり、更に運動部のOB会も設立されて、同窓生の交流の輪が広がっております。

心残りなのは同窓生の多い地域（例えばさいたま・横浜・船橋等）で「ミニ同窓会」を立ち上げるのが念願でしたが、新役員の方々のご協力をいただきながら是非実現したいと思います。今後は個人としてもスローライフに心がけ、日々の健康管理に留意し母校の100周年を是非とも見届けたいと念じております。

末筆になりますが、母校秋商の益々の発展と東京雄水会の更なる隆盛、そして永年に亘りご支援いただきました会員の皆様方に心から御礼を申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

あなたのビジネスパートナー

日本経済新聞

有限会社
田仲新聞店
代表　田仲正雄
（高20期卒）

〒 108-0014
東京都港区芝浦4-12-39
TEL　03-3456-4551

めぐりあい

秋田商業高等学校　校長　　進　藤　　隆

平成24年度は冷温で始まりました。３日後、日本列島を北上してきた爆弾低気圧は秋田に大きな被害をもたらしました。瞬間最大風速40.8m。電柱や大木が倒れて通行止め、停電、川に落下して水流を変化させているトタンやベニヤ板、止まったままのＪＲ各線など、影響は様々なところに及びました。学校では生徒用自転車置き場の屋根が大きく破損、通学路沿いの古木の枝折れ、プール側面の塀損壊などの被害がありました。４月５日は始業式でしたがＪＲ男鹿線がまだ不通で登校できない生徒も出ました。このような状況にもかかわらず翌６日は前年より多くの来賓がご出席くださり、厳粛な中にも若々しさが感じられる入学式が行われました。

天候に右往左往したスタートでしたが、多くのめぐりあいがありました。秋田魁新聞は４月１日から大野源二郎さんを語り部にして「シリーズ時代を語る」という連載企画を載せています。大野さんは本校ＯＢで秋18期卒です。連載企画では、⑨、⑩、⑪、⑫話で秋田商業高校時代の思い出が語られていました。大野さんについては、カメラマン木村伊兵衛さんとの関わり程度しか知識のなかった私ですが、高校の校長をされていたこと、早稲田大学の先輩に当たることなどを知って急に身近な方に思えてきています。大野さんと木村伊兵衛さんのモデルになった「秋田びじょん」の美人は大曲高校の卒業生です。30年近く前に大曲高校に勤務していたので、このとき知りました。

４月６日の入学式には、その当時担任していた大曲高校の生徒が、今や父親となって夫婦で列席していました。式後に挨拶をされて驚きました。翌日の４月７日は潟上市のブルーホールで若松節朗さんのギャラリートークがありました。若松さんとは昨年の東京雄水会でお会いしましたが、直接お話を聞いたのは初めてでした。ギャラリートー

麺のある多様な食文化の橋渡し役になる

ヤマヨ株式会社

代表取締役　会長　米　澤　　實　（高　八期卒）
〒010－0917　秋田県秋田市泉中央１丁目３－56
TEL　018－863－5344　FAX　018－824－3474
ホームページアドレス：　http://mennotakumi.com/

クは東京雄水会副会長の阿部信男さんからお誘いを受け参加させていただきました。阿部さんをはじめ若松さんの同級生達高19期の方々が大勢でアットホームな雰囲気を作ってくださり、大変な賑わいでした。この中に高嶋清子先生もおられました。私のいとこの奥さんと生け花のお仲間だそうで、先生の方から声をかけていただきこれも驚きました。私は秋田商業高校の前に秋田明徳館高校におりましたが、この学校の前身は秋田東高校という定時制通信制課程を持つ学校です。秋田東高校時代、高嶋先生は教頭先生でした。当時定通担当の指導主事だった私は、定通教育で使われる独特の専門用語やその中身を何度となく高嶋教頭先生から教えていただき、育てられたという思い出を持っています。その先生が秋田商業高校で教鞭をとっていたこと、女子クラスの持ち上がり担任をしていたこと、阿部副会長さんはじめ秋商の卒業生達と今も大変懇意にしていることをお聞きして、ご縁浅からぬことを知りました。

4月始まりの1週間に身の回りにあった事をあれこれ書きましたが、キーワードは秋田商業高校です。集まり散じて、まためぐりあい。ご縁の不思議さを感じるとともに秋田商業高校の存在を強く実感した年度初めでした。

私、秋田商業益々隆盛のため頑張ります。

制御機器部品専門商社

菱和電機株式会社

専務取締役　田口紘子（高10期）

●三栄電機(株)・(株)インタフェース・長野日本無線(株) 代理店

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-15-10
☎ 03-3251-1301(代)　　FAX 03-3257-1684
岡谷営業所 ☎ 0266-22-0752
入間営業所 ☎ 042-935-1461
●http://www.ryowa-elec.co.jp
●e-mail／staff@ryowa-elec.co.jp

活　動　報　告

◎東京雄水会の集い関連事業

23．6．15　**会場打合せ**　○岸本副会長他４名出席

23．6．18　**平成23年東京雄水会の集い**

○於　霞ヶ関ビル35階　東海大学校友会館

○会員他　134名・来賓・講師16名出席

○講演　八郎潟町長　高23期　畠山菊夫　氏
演題「町政運営」

○平成22年度活動報告・収支決算報告を承認

○平成23年度活動方針案・予算案・役員補充案を原案通り可決

○佐藤聰明・浅間昭夫元会長、湊谷通延顧問（長年の会報発行功労）に感謝状及び記念品贈呈

○母校に発足40周年記念品の目録贈呈

○来賓（お名前の◎印はご挨拶を頂いた方）

秋田市長		◎穂積　志　様
秋田県東京事務所	所長	鈴木　長彦　様
秋田市東京事務所	所長	千葉　孝之　様
秋高連	会長代行	大野　省治　様
東京秋工会	会長	三平　俊悦　様
あげまき会東京支部支部長		古川　詳子　様
東京南翔会	顧問	榎　利美　様
本荘高校東京同窓会副会長		佐藤　源一　様
秋田高校東京同窓会	幹事	武内　暁　様
元西仙北高校	校長	◎茂木　優　様
小玉醸造㈱	常務取締役	長谷川正志　様
秋田商業高校	校長	◎進藤　隆　様
秋商雄水会	会長	◎米澤　實　様
〃　宮城県支部	支部長	宇佐美公昭　様
〃　近畿支部	支部長	伊藤　栄三　様

○会報第38号（発足40周年記念号）発行

23．7．4　**欠席者・スポンサー等に会報等を発送**

○伊藤幹事長（外部委託）　○1,388通

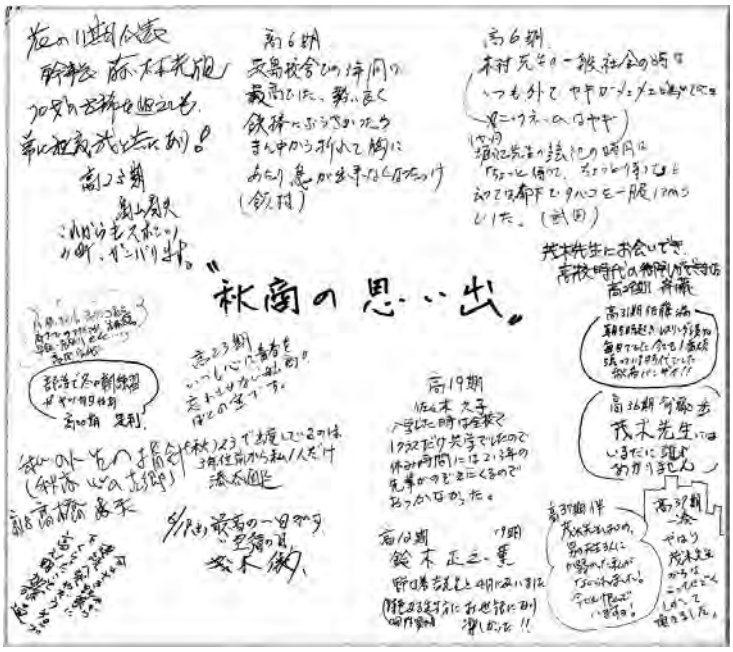
財産管理の専門会社

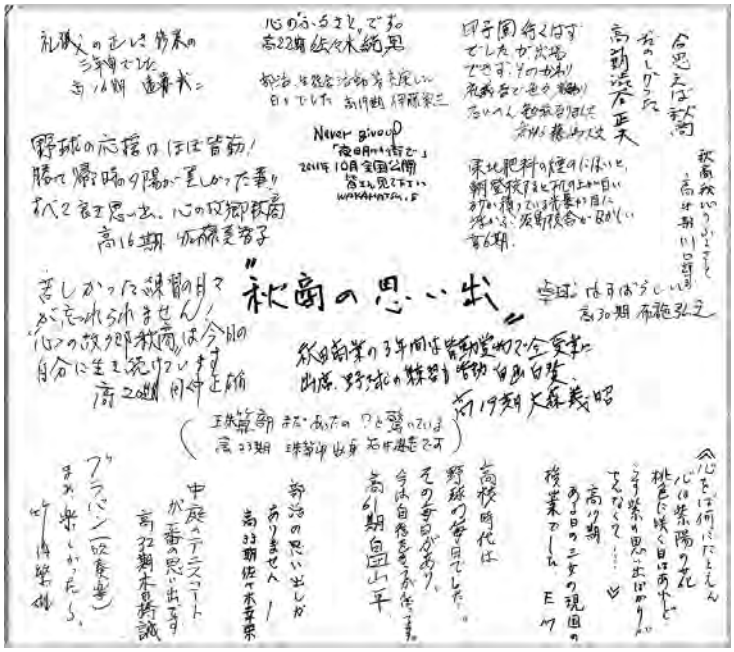
岸本管財株式会社

東京都知事免許（４）第76631号

〒102-0074
東京都千代田区九段南２－２－７
北の丸ビル２階
TEL　０３－５２１３－４９３５
FAX　０５０－３７３７－３００５
E-mail:kishimoto1046@gmail.com

代表取締役
岸　本　六　蔵
(高16期)





◎会議の開催など

23.7.25　集いの反省会

○於　銀座・うおや一丁　○和田会長他15名出席

23.10.27　三役会議　他に12.7・24.2.23・3.23の3回　○於　東池袋・ライズアリーナビルほか　○和田会長他７～９名出席

24.1.28　東京雄水会新年会

○於　佐藤養助日比谷店　○和田会長他34名参加

24.4.23　会計監査

○於　神田・おーる秋田・東京ふるさと館

○橋本・柴辻監査他２名出席

24.5.8　役員・顧問団合同会議

○於　神田・おーる秋田・東京ふるさと館

○湊谷顧問他24名出席

◎全国大会出場応援、陣中見舞・激励訪問

23.7.23　全国高校簿記コンテスト

○於　西新宿・京王プレッソイン新宿

○川口副会長訪問

23.7.30　全国高校情報処理大会　○於　ウィークリーマンション亀戸　○岸本副会長訪問

23.8.1　第58回全国高校珠算競技大会

○於　ホテル京阪浅草　○夏井副会長訪問

24.3.18　第34回全国高校柔道選手権大会

○於　本郷・水道橋グランドホテル

○阿部副会長訪問

◎秋商雄水会・母校行事

23.7.10　宮城県支部総会

○於　仙台・おでん三吉　○和田会長出席

23.7.22　秋商雄水会総会

○於　秋田ビューホテル

○和田会長・伊藤幹事長出席

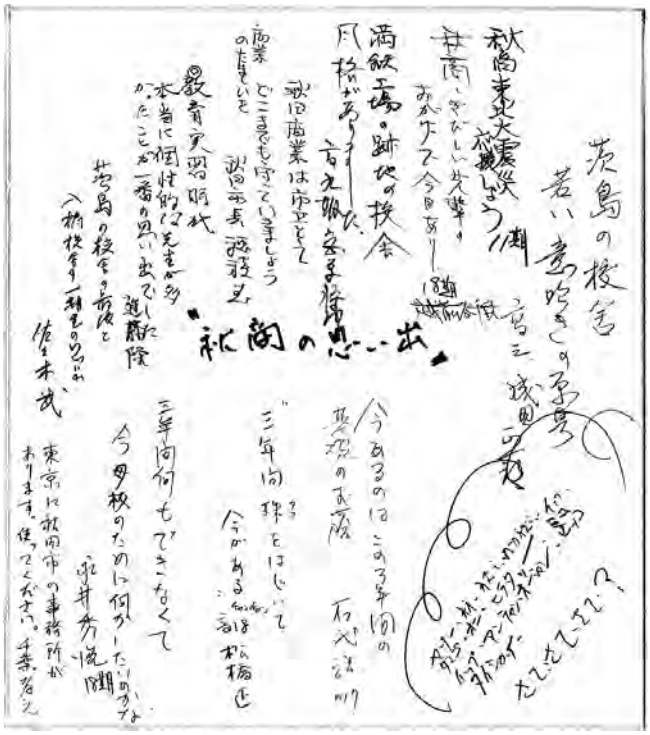
23.3.23　発足40周年記念品及び設置場所打合せ

○於　母校　○伊藤幹事長・湊幹事出席

23.11.21　東京雄水会発足40周年記念品贈呈式

○於　母校講堂　○伊藤幹事長・湊幹事出席

24.1.18　支部長懇談会・新春賀詞交歓会



ふるさとの集い

秋田商高の「東京雄水会」40周年の節目祝う

母校に長椅子など贈呈

秋田商業高校の首都圏同窓会「東京雄水会」の本年度の集いが18日、東京・霞が関の霞が関ビル東海大学校友会館で開かれ＝写真、発足から40周年の節目を祝った。

約150人が出席。和田武男会長が同校OBでプロ野球・東京ヤクルトスワローズの石川雅規投手が通算100勝を達成したことを紹介し「みんなで喜び合いたい」とあいさつ。来賓の穂積志秋田市長が「県内で学校名に商業を冠する高校は少なくなってお

り、今後も力強く支援したい」と述べたほか、進藤隆校長が同校の現状などを報告。同校OBの畠山菊夫八郎潟町長が町政運営をテーマに講演した。

また、同会の40周年記念事業として、同校の玄関に置いてほしいと長椅子と花台を贈呈した。

（赤石昌之）

40周年の記念を報じた秋田魁新報

進藤校長に記念品の目録贈呈

校歌・応援歌斉唱

○於　秋田ビューホテル
○和田会長・伊藤幹事長出席

◎秋高連関係行事

23. 4. 22　**運営委員会**　他に8. 4・24. 3. 14
○於　神楽坂・理窓会館　○岸本副会長出席

23. 5. 20　**23年度総会**
○於　信濃町・日本青年館　○和田会長出席

23. 10. 27　**運営委員会**　○於　神楽坂・理窓会館
○和田会長・岸本副会長出席

23. 11. 28　**秋高連フェスタ**　○於　アルカディア市ヶ谷　○和田会長他8名参加

24. 4. 21　**24年度総会**　○於 信濃町・日本青年館
○武田・岸本副会長出席

◎けやき会関係行事

23. 7. 28　**運営委員会**　他に24. 4. 23開催
○於　麹町・秋田市東京事務所
○武田副会長・伊藤幹事長出席

※以下会場・出席者の記載がないもの同じ

23. 9. 1　**市政情報交換会実行委員会**
他に、11. 2、24. 1. 30の2回開催

23. 9. 13　**ゴルフコンペ**
○於　佐倉カントリークラブ
○大川顧問他8名参加
○優勝者　生駒茂（東京秋工会）

23. 10. 18　**高尾山ハイキング下見**
○於　京急高尾山口～　○伊藤幹事長参加

23. 11. 5・6　**秋田竿灯＆産直祭りin浅草支援**
○於　浅草寺・演芸ホール通り商店街他

23. 11. 14　**市政情報交換会事前準備**

23. 11. 16　**在京秋田市政情報交換会**
○於　アルカディア市ヶ谷
○和田会長他20名出席

24. 2. 19・20　**年度末懇親会**
○於　山中湖畔荘「清渓」

○浅間顧問他２名参加

24.４.２　**役員会**　○伊藤幹事長出席

◎秋田ふるさと応援団

23.６.３　**運営委員会**　○於　麹町・秋田市東京事務所　○和田会長他４名出席

23.６.21　**チャリティー準備会**　○於　信濃町・日本青年館　○和田会長他４名出席

23.７.２　**震災復興支援チャリティー**　○於　信濃町・日本青年館　○和田会長他７名参加

23.10.17　**運営委員会**

○於　銀座・うおや一丁　○和田会長他５名出席

23.８.23～　**全国高校野球選手権大会応援**　他に高校選抜＝バスケ男女・ラグビー・選手権＝ラグビー・サッカー・バレー男女・柔道男女個人団体等の他学童野球を含む多彩な応援活動を展開　○於　関東地区・甲子園・花園等　○武田副会長を先頭に多数参加

※詳細な活動内容はホームページをご覧下さい。

◎他団体との交流

23.10.９　**本荘高校東京同窓会総会**

○於　グランドヒル市ヶ谷　○和田会長出席

23.11.12　**東京秋工会総会**　○於　アルカディア市ヶ谷　　○和田会長他２名出席

24.1.19　**在京秋田県人新春賀詞交歓会**

○於　グランドホテル赤坂

○佐藤（聰）顧問他４名出席

◎サークル活動　東雄囲碁同好会対戦会

23.６.25　○丹波常任幹事他５名参加

23.８.20　○須田会員他５名参加

23.10.15　○渡辺会員他６名参加

23.12.17　○佐藤会員他６名参加

24.２.12　○関会員他４名参加

24.４.21　○和田会長他５名参加

○於　八重洲・いずみジャパン碁会所

◎サークル活動　東雄句会

23.４.９　**総会・集合句会**

○大川顧問他10名参加・欠席投句２名

23.５.10　**秋田魁新聞俳句欄投句・掲載他に**23.11.18、24.３.９**の２回**

○大川顧問他13名参加

23.11.13～14　**吟行句会**　○吟行地　湯河原

○大川顧問他７名参加・欠席者５名

◎サークル活動　雄球会

23.10.25　**第**46**回ゴルフコンペ**　○於　佐倉カントリー倶楽部　○大川顧問他23名参加

○優勝者　井深賢一（高８期）

24.４.17　**第**47**回ゴルフコンペ**　○於　佐倉カントリー倶楽部　○大川顧問他21名参加

○優勝者　若木　忠（高９期）

◎サークル活動　東雄ハイキングクラブ

23.11.26　**東京都内名園散策**

○於　小石川後楽園・六義園・旧古河庭園

○和田会長他15名参加

上　　がんばろう!!　日本
下左　秋商雄水会賀詞交歓会
下中　本会新年会
下右　顧問・役員合同会議

平成23年度収支決算報告書

（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

単位：円

項目	平成23年度 決算額	備考	予算額	増減額（△減）	平成22年度 決算額	備考
収入の部						
1．総会会費	1,010,000	134名	1,165,000	△ 155,000	922,000	139名
2．年会費	1,134,000	567名	1,260,000	△ 126,000	1,208,000	604名
3．寄付金	229,000	17件	120,000	109,000	923,000	227件
(1) 一般寄付金	(229,000)	17件	(120,000)	(109,000)	(110,000)	5件
(2) サッカー部寄付金	(0)		－		(389,000)	194件
(3) 応援費寄付金	(0)		－		(424,000)	206件
4．広告料	275,000	27件	300,000	△ 25,000	300,000	29件
5．雑収入	166		5,000	△ 4,834	265	
収入合計	2,648,166		2,850,000	△ 201,834	3,353,265	
支出の部						
1．総会費	1,084,686		1,150,000	△ 65,314	1,055,348	
2．会報費	546,000		550,000	△ 4,000	577,500	
3．会議費	229,481		250,000	△ 20,519	269,183	
4．事務通信費	611,301		700,000	△ 88,699	785,694	
5．名簿整備費	5,120		15,000	△ 9,880	11,260	
6．寄付交付金	40,000		50,000	△ 10,000	449,000	
(1) サークル活動	(40,000)		(50,000)	(△ 10,000)	(60,000)	
(2) サッカー部寄付	(－)		(－)	(－)	(389,000)	
7．応援費	4,960		50,000	△ 45,040	174,208	
8．渉外費	110,578		80,000	30,578	87,578	
9．記念事業費	547,624		550,000	△ 2,376	500	
10．雑費	100		5,000	△ 4,900		
支出合計	3,179,850		3,400,000	△ 220,150	3,410,271	
当年度収支差額	△ 531,684		△ 550,000	△ 18,316	△ 57,006	
前年度から繰越	657,461		657,461	0	714,467	
次年度へ繰越	125,777		107,461	18,316	657,461	

※次年度への繰越金は、郵便貯金125,767円及び仮払金10円です。

以上の通り報告致します。

平成24年6月16日

東京雄水会　会長　和田武男

幹事長　伊藤　晶

監査報告書

1．監査日時　平成24年4月23日（月）10：30

2．実施場所　おーる秋田・東京ふるさと館 千代田区神田須田町2－2－13 ベルメゾン神田5F

3．監査内容　金銭出納帳他帳簿・貯金通帳・領収書・振替受払通知票他証憑書類・振替伝票

平成23年度（平成23年4月1日～平成24年3月31日）東京雄水会の会計について、監査の結果、証憑書類・帳票類ともに、適正に処理されていることを確認いたしました。

以上の通り報告いたします。

平成24年4月23日

東京雄水会

会長　和田武男　様

東京雄水会　監査　橋本隆一　㊞

監査　柴辻清治　㊞

平成24年度活動方針（案）

1．会の活性化と魅力向上について

○本会の活動を活性化するため、より多くの会員の参加を重視し「東京雄水会の集い」の期別運営体制を充実する。

○会員の融和・親睦を高めるため、同期会・部活ＯＢ会等が開催されるよう、幹事への働きかけや情報提供・会場紹介等のお手伝いを積極的に行う。

○会報をより身近に感じ、興味を持ち得る内容の情報を掲載して充実する。

2．ホームページの活用について

○リンク先及び秋田県関連情報の拡充、迅速な情報提供により更に魅力を高める。

○同期会・居住地区会・部活ＯＢ会等の開催を促進するため、開催の告知・終了の報告媒体として活用する。

○本会のサークル活動への参加者拡大のため、積極的に活用する。

○各種全国大会出場情報の告知及び応援要請情報を提供する。

3．母校及び秋商雄水会との連携強化について

○秋商雄水会本部・支部の総会及び支部長懇談会等に、積極的に出席する。

○日常の情報交換を可能な限り密にする。

○関東地区で開催される全国大会出場チームや選手に、陣中見舞をもって激励する。

4．役員体制の強化について

○役員体制強化のため、幹事の定着に向けた人材発掘や期別推薦体制を確立する。

5．財政基盤の確立について

○年会費の一層の納入率向上及び寄付金・広告掲載料等の増収に努める。

6．外部団体との連携強化について

○秋高連・けやき会・秋田文化会議及び秋田ふるさと応援団に積極的に参画し、出身校の枠を超えてオール秋田を応援することにより、秋田県勢の発展と活性化に努力する。

秋商剣道部

東京支部一同

秋商剣友会ホームページ
http://akishokenyukai.chesuto.jp/
秋商剣道部東京支部 ご連絡･お問い合わせ
E-mail:info@akisho-tokyo-yusuikai.jp

支部長／八木沢　誠（高31期）

平成24年度収支予算（案）

（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

単位：円

収入の部			支出の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
1．総会会費	1,165,000	160人	1．総会費	1,150,000	170人
2．年会費	1,260,000	630人	2．会報費	500,000	2,300部
3．寄付金	70,000	5件	3．会議費	250,000	
(1) 一般寄付金	(70,000)	(5件)	4．事務通信費	600,000	
(2) サッカー部寄付金	－		5．名簿整備費	15,000	
(3) 応援費寄付金	－		6．寄付交付金	50,000	
4．広告料	250,000	25件	(1) サークル活動	(50,000)	
5．雑収入	5,000		(2) サッカー部寄付	－	
			7．応援費	50,000	
			8．渉外費	80,000	
			9．雑費	5,000	
収入合計	2,750,000		支出合計	2,700,000	
			当年度収支差額	50,000	
			前年度から繰越	125,777	
			次年度へ繰越	175,777	

平成23年度　秋田商業高校
各クラブの主な成績

（◎＝全国大会　○＝東北大会出場・県大会は優勝
及び上級大会の出場権を得たものを記載）

◎全国大会での活躍◎

◉競泳国際大会代表選手選考会
男　子　200m自由形　出　場
◉全日本カデ柔道体重別選手権大会
女　子　44Kg級　第3位
◉ＪＯＣジュニアオリンピックカップ
全日本ジュニアレスリング選手権大会
男子ジュニアの部　フリースタイル50Kg級
第3位
●全国高校総合体育大会
◉レスリング競技　団　体　ベスト8
個　人　80Kg　96Kg級　第3位
◉柔　道　女子団体　一回戦
女子個人　57Kg級　二回戦
女子個人　78Kg級　2名　一回戦
男子個人　66Kg級　三回戦
男子個人　60Kg級　100Kg級　一回戦
◉剣　道　男子団体　予選リーグ
◉卓　球　女子団体　二回戦
女子シングルス　2名　二回戦
女子ダブルス　一回戦
男子シングルス　2名　一回戦
男子ダブルス　一回戦
◉テニス　男子シングルス　一回戦
◉陸上競技　女子　200m　予選敗退
◉水　泳　男子リレー　400m　800m　予選敗退
男子自由形　100m　200m　予選敗退
◉全国高校グリコローマン選手権大会（レスリング）
84Kg級　第2位
●第66回国民体育大会（山口国体）
◉レスリング（少年男子）
フリースタイル　96kg級　第2位
フリースタイル　50kg級　第3位
フリースタイル　74kg級　第5位
グレコローマンスタイル　84kg級　第2位
グレコローマンスタイル　55kg級　第5位
◉陸上競技　少年男子　800M　第7位
◉第24回全日本マーチングコンテスト　銅　賞
◉全国高校柔道選手権大会　個人60kg級　2回戦

◎ブロック大会での活躍◎

◉東北高等学校陸上競技大会
女　子　200m　◎第6位
●東北高等学校選手権大会
◉レスリング　団　体　優　勝
個　人　50kg　66kg　84kg　96kg級　第1位
55kg　60kg級　第2位
55kg　60kg　74kg級　第3位

◉柔　道　女子団体　第３位
女子個人　78Kg級　第１位
男子個人　66Kg級　第２位
◉テニス　男子団体　女子団体　出　場
◉卓　球　女子団体　出　場
◉剣　道　男子団体　第３位
◉水　泳　男子学校対抗　第５位
男子自由形100m　◎第１位
男子自由形200m　◎第３位
男子リレー　400m　800m　◎第３位
女子平泳ぎ　200m　第５位
◉全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東北予選
女子個人　44Kg級　◎第２位
◉東北総合体育大会　柔道　少年女子　◎第２位
秋田県少年女子チーム　監督・中堅・大将が秋商
◉日本マーチングコンテスト東北大会　◎金　賞
◉高等学校東北軟式野球大会　第３位
◉東北高等学校新人水泳大会
男子　学校対抗　第３位
男子　自由形　100m　200m　第２位
男子　バタフライ　200m　第２位
男子　バタフライ　100m　第３位
男子　リレー　400m　第３位
男子　メドレーリレー　400m　第６位
◉全国高校ゴルフ選手権秋季東北大会　◎第７位
◉ＪＯＣ杯全国予選北海道・東北ブロック大会
レスリング
カデットの部　50Kg級　第１位
50Kg級　第２位
69Kg級　76Kg級　第３位
ジュニアの部
50Kg級　60Kg級　74Kg級　84Kg級　第３位
◉第35回東北高等学校選抜卓球大会
女子団体　第３位
男子団体　第５位
◉高松宮杯東北高校選抜レスリング大会
兼全国高校選抜レスリング大会予選会
団　体　第１位
個　人　55Kg級　第１位
60Kg級　第２位
50Kg級　60Kg級　84Kg級　第３位
◉大野杯テニス選手権大会
男子18歳以下の部　第１位　第２位　第３位
◉東北高等学校剣道選抜優勝大会
団　体　第２位
◉東北インドアテニス選手権大会

復興のハーモニー 第24回 全日本マーチングコンテスト　於 大阪城ホール 2011.11.20
東北支部代表：秋田県秋田市立秋田商業高等学校吹奏楽団　指導者　池田 孝幸

男子・女子　　個人戦に出場

◎県大会での活躍◎

◉第38回秋田マーチングフェスティバル秋田大会
　パレードコンテストの部　　○優秀賞
●第57回秋田県高等学校総合体育大会
◉陸上競技　男子　800m　　第１位
◉レスリング　団体　　優　勝
　個人　50kg　55kg　66kg　74kg
　84kg級　96kg級　　◎○第１位
◉卓　球　女子団体　　◎優　勝
　女子ダブルス　　◎第１位
　女子シングルス　◎第１位・◎第３位
　男子ダブルス　　◎第２位
　男子シングルス　◎第１位・◎第３位
◉剣　道　男子団体　　◎○優　勝
◉テニス　男子ダブルス　　○第２位
　男子シングルス　◎第２位・○第３位
　女子ダブルス　　○第３位
◉柔　道　女子団体　　◎準優勝
　女子個人　57kg　78kg級　　◎第１位
　男子個人　60kg　66kg級　　◎第１位
◉水　泳　男子総合　　優　勝
　男子自由形　50m　100m　200m　第１位
　男子個人メドレー　200m　　第１位
　男子リレー　400m　800m　　第１位
　男子メドレーリレー　400m　第１位
　女子自由形　50m　100m　　第１位
　女子平泳ぎ　100m　　第１位
　女子背泳ぎ　200m　　第１位
　女子バタフライ　200m　　第１位
　女子リレー　400m　　第１位
　女子メドレーリレー　400m　第１位
◉第58回全国高校珠算競技大会秋田県予選大会
　個人総合　　◎優　勝

コンサルティングからアフターケアまで
創業９０年の歴史を築く

岡宜建設株式会社
おかよしけんせつ

代表取締役 阿部信男（高19期　昭和４３年卒）

〒161-0034　東京都新宿区上落合3-19-4
TEL　03-3364-1821　FAX　03-3364-1899
E-Mail　na-ok.ub@okayoshi.co.jp

☆許認可関係☆
建設工事業　内装仕上工事業
東京都知事許可　特-18　第 13511 号
一級建築士事務所　都知事登録　第 4639 号

☆設計事務所登録☆
株式会社　アーバンプランニング
一級建築士事務所　都知事登録　第 35521 号

☆住宅瑕疵担保保険加入☆
届出番号
10033820

種目別　伝票算　読上暗算　読上算　　優　勝

◉第22回全国高校ワープロ競技大会県予選大会

団　体　　○第４位

◉第23回全国高校情報処理競技大会県予選大会

団　体　　◎優　勝

個　人　　◎第１位

◉第27回全国高校簿記コンクール県予選大会

団　体　　◎優　勝

個　人　　◎第１位

●県民体育大会

◉レスリング競技会兼国民体育大会秋田県予選会

個人フリースタイル 50Kg 74Kg級　◎第１位

個人グレコローマンスタイル

55Kg　66Kg　84Kg　96Kg級　◎第１位

◉柔　道　男子個人　73kg級　　第１位

女子個人　70kg級 無差別級　第１位

●秋田県高校新人体育大会

◉陸上競技　男　子　110mH　　第１位

◉水　泳　　男子総合　　優　勝

男子自由形 100m 200m 1500m

第１位

男子個人メドレー　200m　第１位

男子リレー　400m　800m　第１位

男子メドレーリレー　400m 第１位

◉レスリング　団　体　　第１位

個　人　55Kg　60Kg

74Kg　84Kg　96Kg　第１位

◉卓　球　男子団体　女子団体 リーグ戦 第１位

男子シングルス　　第１位

男子ダブルス 女子ダブルス　第１位

◉テニス　女子団体　　優　勝

◉柔　道　男子個人　60Kg級　　第１位

◉秋田県高校軟式野球大会　　優　勝

◉全国高等学校選抜剣道大会秋田県予選

男子団体　女子団体　　◎優　勝

◉秋田県高等学校体重別柔道選手権大会

女子　48kg級　　第１位

不動産の賃貸経営と
コンサルティングの
KMです。

株式会社KMコーポレーション
取締役会長　田中　優（高18期）

〒１０７－００５２
東京都港区赤坂３－１５－１赤坂KMビル
TEL０３－３５８３－６５３３
E-mail: tanaka@km-corp.co.jp

縁・運・恩

高21期　茂　木　　優

思い起こすと、私自身の人生の節目には必ずと言っていい程「出会い」があったような気がします。スポーツ好きな私の運命的なレスリングとの出会い、昭和42年秋商入学時である。中学での野球経験を高校生活でも・・・と夢と希望を胸に秘め、迷わず野球部の門を叩いたものの受け入れられず・・・気落ちしていたところ上級生に声を掛けられたのが私の運命でした。

レスリング部に入部したものの野球に対する未練が強く、真剣に取り組む姿勢が出来ず転部を考えることが幾度もあった。父に自分の気持ちを話したが全く理解してくれず「男が一度決めた事を辞めるなら学校も退学せよ」と厳しい態度で叱咤された。

一年次の秋、全県新人大会での３位入賞・・・これを機に部活動に取り組む考えが前向きに変化した。このことで周囲の仲間や担任の先生たちの心の温かさを感じとることが出来たからこそ、その後のステップに繋がったと今でも実感している。

大学卒業後、体育教師として母校に勤めることになった。当時は、生徒と過ごすことが楽しく、自らの専門競技に矜持を持ちながら夢中で鍛え抜きました。多くの先生方は若輩の私に思うがままに任せてくれる恩師ばかりでしたが、ある日、ベテランの恩師から「生徒の力を発揮できるような練習をしなさい」と諭されました。

当時の私は、理想を追い求めるあまり、故障者が相次ぎ、失敗の繰り返しでした。全国での上位入賞は叶いませんでした。それからは、選手の状態を観察しながら練習量の増減をするようになり、時に失敗しつつも、志を共にしたスタッフとさまざまな試行し、選手の能力を徐々に伸ばすことが出来ました。指導者は、自ら努力し、チームを強くするには自分も変わらなければならない。初心の大切さを学んだことは次のステップに繋がった。

平成13年、「秋田わか杉国体」の強化専門員を

拝命しました。「わか杉国体」は、昭和36年第16回「まごころ国体」以来、46年ぶりとなる秋田開催であり、「何が何でも・・・」との強い決意と重圧の７年間でした。専門員15人体制で「県民の悲願達成のために頑張る」そのために縁の下の力に徹しよう・・・目標をしっかりと定め、選手・指導者が練習し易い環境作りに智恵を出し、汗かき役に徹し・・・時にはくじけそうになり、涙しながらも「専門員の心ひとつ」を合い言葉に強化に邁進できたことは、今思えば奇跡である。

平成19年10月９日、県立中央公園陸上競技場で閉会式が行われた。男女総合・女子総合ともに一位。あの瞬間の感動は生涯残る強い感動として今なお蘇ってくる。

スポーツを通して出合った人々との多くの心の豊饒は、かけがえのない財産として強烈に生き続けています。教育とスポーツを通じて得ることのできた「縁・運・恩」という哲学を生かして、さらなる豊かな人生の目標とし、地域社会へ貢献出来るよう努力する所存です。

（元西仙北高校校長）

※写真・キャプションは、茂木　優［50年の軌跡　記念写真集］「強き人　優しき心」から転載

モントリオールオリンピック大会レスリング・フリースタイル82kg級３回戦タックルからバックを狙い果敢に攻めて勝利・８位入賞

第８回アジア大会82kg級で優勝

監督自らのアドバイスに真剣に耳を傾ける選手たち大声で罵声を浴びせかけ、そして時には優しく誉めたたえる指導法にマットの上狭しと動き廻る「人間・茂木流教え」の魅力が溢れている。

勝負には勝つこともあれば負けることもある。毎日の基本に忠実であれば勝負は仕方ないこと。ただ、自惚れで試合に負けた時は容赦なく叱りたい…。戦った相手に対し失礼であり、本人にとっても大事なことだから。なにより人間としての大切な何かを悟ってもらうまで。

茂木塾の五輪金・銀メダリストが母校秋商へ凱旋
昭和63年10月、秋商正面玄関前にて、先頭車両の左側・太田章選手（銀メダリスト）、右隣、杉田氏（元監督）。後方は、当時の秋田県レスリング協会・小玉正巳会長、後続車の左側・佐藤満選手（金メダリスト）、右隣が茂木優。

横長椅子に込めた思い

高37期　湊　　恭　太

この度は、母校へ東京雄水会からの寄贈の品として、横長椅子を制作し、納めさせて頂きました。

当初はオブジェ等の制作のお話でありましたが、その直後に浮かんだのは象徴的なものより道具としての用途を持ち合わせたものでありました。そのイメージを母校へ寄贈する品として今回形にさせて頂きました。

横長椅子を考えたもう一つの理由は、多くの古い家具を思い浮かべた事にあります。
仕事の上で長い歴史を刻みながら潜り抜けてきた家具を目にする機会があります。

その使い込まれた姿は、圧倒的な力を持っており、自分たち作り手が励み、いくら力をふり注いでもかなわない何かを持っています。長きにわたり人の手に触れ、息づいてきたものの姿には、ただただ畏敬の念を感じずにはいられません。

アメ色にとろんと輝いた木肌、そして使うほどに刻まれた傷跡も愛おしく、また、天然素材の持つ力による、反ったり・割れたりの動きの表情自体が、ぬくもりや暖かさまでも感じます。そのような姿の数々には、安らぎを覚え、心の拠り所となり、良い時を過ごしてきたんだろうなあ、という思いを馳せます。昔の人と出会えた気持ちにもなり、なぜか懐かしささえ感じ得ます。

母校にも、そのような気持ちを抱かせる家具があったら、という思いが走りました。

今回、私が制作させて頂いた品は、しばらくはただの木の家具のままであるかと思われます。品物とはそのような物だとも認識しております。

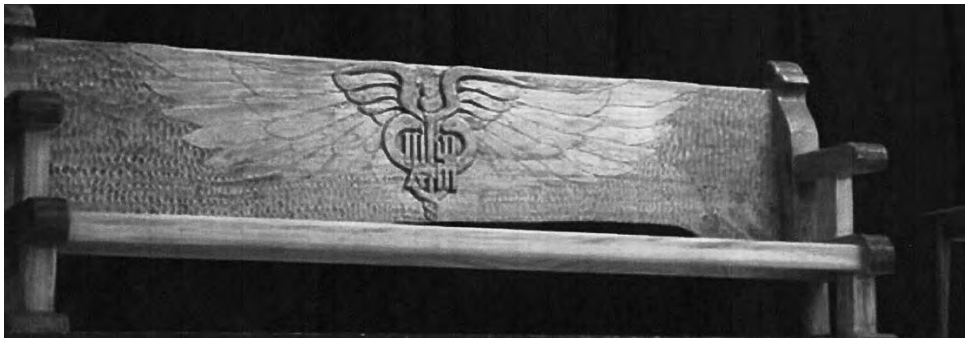
ただ、本物の木の品物は、そこからが大きく異なるものではないか、と思います。

それは、使うほどにその品が生きていくのが、木の品物だと信じております。今後、母校の横長椅子においても、多くの生徒が座り・触れ・そこで大いに笑い・考え・思い悩み・時には泣き、また多くの方々とその大きな木に座り、心をつなぎ合わせ、四季を繰り返し、時が巡るなかでその椅子は，秋田商業高等学校の姿になってゆく物と考えます。

今回、用いた材はケヤキの木であります。
欅の木は、やはり日本においては王様の木であり、それは絶対的な力を、元来持ち得ている木でもあります。

長い年月の風雪に耐え忍んできたその木目に、風格すら生じているのには驚くほどであります。今回は、その欅で制作致しました。

椅子の背板には、母校の校章となります、ギリシャ神話からなる商業の神の姿を荒彫りで彫り込みました。ただ、校章との違いが一つあり、それは翼の部分をさらに大きく広げ羽ばたいた姿を、形にしたことです。これは、私がいつも東京雄水会の集いでお会い致します、諸先輩方のように、これからの秋商生も同じく各方面で、正々堂々と



大きく翼を広げ、大活躍される事を願い、勝手ながら大きく広げた表現を致した次第であります。

この度は、我らが母校へということで、始めはやはり戸惑いを覚え、自分などが受けて良いものなのかと、躊躇も致しました。多くの皆さまの前では、大変恐れ多い事であった訳でありますが、このような光栄な機会を与えて頂き、心から嬉しくあり、感謝で一杯であります。

また、制作に当たりご尽力を賜りました皆さまには、改めまして感謝の言葉をお伝えしたいと思います。

ありがとうございました。　平成24年５月吉日

2011.11.22(火)秋田魁新報

◆東京雄水会が母校に長椅子寄贈　秋田商業高校の首都圏同窓会「東京雄水会」（和田武男会長）は21日、発足40周年を記念し、ケヤキ製の長椅子と花台を母校に寄贈した。

長椅子などは、東京雄水会の会員で木工作家の湊恭太さん（44）＝神奈川県二宮町＝が制作した。同校で開かれた贈呈式で、湊さんは「末永く使ってもらいたい」とあいさつ。生徒を代表して生徒会長の池田萌子さん（3年）が「秋商のシンボルとして大切に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べた。

長椅子は幅約3㍍＝写真。花台とともに同校玄関に設置され、生徒や職員が利用する。（内田隆之）

住まいのことなら

ハトマークサイト埼玉

パナホーム提携店
不動産の売買及び仲介

■埼玉県宅地建物取引業協会会員
埼葛支部　理事

■埼玉県知事（4）第17183号

DAIWA

有限会社 大和土地建物

代表取締役　越前谷　千　秋（高18期　昭和42年卒）

〒339-0058　さいたま市岩槻区本丸３丁目16番61号
ＴＥＬ　０４８（７５７）７５８８
ＦＡＸ　０４８（７５７）７５９９
■E-mail:daiwatoti@tbu.t-com.ne.jp

大川　幹生（高5）

同窓の集ひ楽しや春句会
卒業子笑みと涙の別れかな
白障子師が弾く三味のおばこ節
この年は中吉なりや初みくじ
若葉萌ゆ瞳大きな子の笑顔

北島　禮泉（高6）

花散らす雨と風止み轍跡
菜の花の両脇に咲く牧の道
遠目にもそれと分かりし紫荊（はなずおう）
日が差せば木々の若芽の煌めけり
石楠花や赤き苔のふくらみし

浅間　耿甫（高6）

堂塔をおほふ一山蟬時雨
明月や山黒黒と静もれり
七五三着飾りし子の大あくび
赤き日の滑り落ち行く冬至かな
曇切れて元朝の日の射し出づる

俳句人生はじめました

高十六期　佐々木　秦　山

去る4月7日(土)【東雄句会】の総会を兼ねた集合句会が、晴天の下、向島百花園の『お成りの間』で開催された。参加者は11名だった。

そもそも、私が俳句を始める破目に陥ったのは、昨年6月の雄水会総会で、妙齢な女性に声をかけられたのがはじまりである。それまで、自慢じゃないが俳句とは無縁の人生を送っていた。

同期の六ちゃんに「ちょっと紹介したい女性がいる」と紹介されたのが、【東雄句会】事務局長の素風さんだ。

彼女から【東雄句会】入会を熱心に勧められたが、そもそも俳句など作ったこともない。それでもあまりにも熱心に勧められたので、「それじゃ、六ちゃんも入ることを条件に」と受諾したはずが、六ちゃんの顔は見たこともない。

毎月10日迄に5句を提出するように、課題を与えられているとはいっても、俳句など作ったことがない身にとっては、とても辛いものがあった。

それでも入会したからには何とかかとか、期限ぎりぎりに提出している。それ以来毎月10日は、私にとっては借金取りに追われるような、とても辛い日になった。今まで、自慢じゃないが借金取りとは無縁な人生を送っていたのに…。

せっかく俳句人生を送るようになったのだからと、ある俳句講座にも入会し、勉強を始めた。人生とは異なもので、その講座の撰者の一人に【東雄句会】の撰者でもある千舟さんがいた。高校の大先輩だと知ったのは、講座の3～4回目の時である。

さて、総会を兼ねた句会が行われた向島百花園は、初めて訪れた庭園だ。その日の課題は、『向島百花園に入場し、その場で5句を作って提出するように』というものだった。即興句など作ったことがない私には、また難題が降りかかった。それでも会の始る2時間ほど前に入園し、どうにかこうにか14句ほど作ってみた。ただ、どれもこれも詰まらない月並みな句だった。その中で5句を選んで、会に提出した。

集合時間の午後1時、『お成りの間』に当日予定の会員が集まった。テーブルにはお弁当が用意されていた。真ん中に座った大川先輩は、【雄球会】ゴルフコンペでもすでにおなじみだ。

さらに千舟さんを含め、知った顔も何人かいたが、大半の方は初対面だ。弁当を食べ、ビールを飲み終え、真剣な句会が始まった。

皆さんが作句したものを短冊にして選句作業が始まった。私にとっては初めての句会だったが、なかなか熱心なものだ。それぞれの人が選句した俳句が紹介されたが、当然のごとく、初心者の私の句を選んでくれた方は少なかった。それでも、楽しく一日を過ごせたのが望外の喜びだった。

橋本　千舟（高4）
（東雄句会・選者）

竹林に水湧くところ二輪草
案内図に山の蟻這ひ峠口
玫瑰（はまなす）や沖に白帆のちらばれり
渓水のひびく断崖葛の花
葉を梳きて枝を揺さ振り松手入れ

大川　善朗（高3）

煮しめの香漂ふ厨三日かな
小豆粒ほどの蕾や梅ふふむ
侘助の花散り尽くし君逝けり
啓蟄を過ぎて俄や普請の音
花盛り図鑑片手に巡る園

小浜　一灯（高11）

風誘ひ風に委ねて黄水仙
二夏二冬眠る味噌蔵春の月
一ころも脱ぎてぼうたん崩れけり
纜（ともづな）の皆張り詰めて台風来
霜溶けて畑の残り菜立ち上がる

道庭　董（高11）

不揃ひのスケツチの中を春の蝶
鳥の群降りてふくらむ大枯野
ビルの影大川に伸び冬至かな
雪雲に夕日割り込み空動く
晩秋や樹間の灯り隣村

佐々木奏山（高16）

打つ鍬の刃をはね返し霜柱
さつまいも濡れ新聞に落葉焚き
岩魚獲り子らの歓声木霊して
秋冷やポツンとひとつ青檸檬
Let it be　夜空にこだま十三夜

松岡　素風（高17）

豆雛の点とおきたる口の紅
縺れずに白糸の滝流れ落つ
散り紅葉額にのせて羅漢笑む
冬ざれや曝されしもの風に鳴る
傍らに猫と歳時記春を待つ

湊　三奏（高18）

竹ぼうき掃けども掃けど落葉降る
空き瓶に一輪生けて寒椿
雪の道轍伝ひに家路かな
かじかむ手息を吹きかけ天仰ぐ
句碑に添ひ可憐に咲きしゆすら梅

渡邉　朴水（高18）

疎なる露店囲ひてまだ一分
青空を残さず捉へ五月川
紅葉路やくねくねくねとくねくねと
雪載せて小江戸埋めたり五百羅漢
笠間燃ゆ銀杏落葉の社かな

柏谷ざぼん（高19）

強風に千切れ飛ぶ八重桜かな
夏椿最初の一花今朝開く
橋の下水面に月の影揺らぐ
とんがりの薦を冠りて寒牡丹
茅葺きの甘味処やざぼん熟れ

夏井　陽一（高21）

元旦の餌場に騒ぐ雀かな
古民家の国旗はためき年始
春遅々と老犬老爺畦を行き
与那国の馬も入り来る海開き
奥鬼怒の落武者の里隠れ滝

◎俳句のおすすめ◎

ご希望の方は、
事務局　松岡悦子（俳号　素風・高17期）
船橋市大穴北3の19の6
TEL　〇四七―四五七―〇一〇九
又は、
会長　大川与四郎（俳号　善朗・高3期）
八千代市八千代台南2の22の2
TEL　〇四七―四八三―二九〇五
へ、ご連絡ください。

「秋商卓球部東京ＯＢ会」の女性役員に就任しました

高31期　福　井　和　子

私は、実家がお寺で境内にはなぜか卓球台があって、子供の頃からピンポンを楽しんでいました。小学校ではスポ少に入団して、南中・秋商そして大学卒業まで卓球部に所属しましたが、戦績は発表に及ばず。ただ、秋商卓球部時代に八橋競技場の周りを毎日走っていたおかげで、秋商の運動会で持久走一位になるほどの体力と根性が培われました。

私は、小学生の頃から体育教師になるのが夢でした。秋商卒業後、東京女子体育大学に進み教師になるための教育実習は母校秋商で行いました。大学卒業後は秋田に戻り、男鹿市立船越小学校・雄和町立戸米川小学校・秋田市立下北手小学校で臨時講師を続けましたが志半ばで結婚しました。ところが偶然にも結婚相手の父親が戦前秋商で「福井先生、ベアー先生」と呼ばれた英語教師で、水泳部の顧問も務めていた事を知り大変驚きました。

結婚を機に主人の仕事の都合で秋田を離れ、釧路・札幌・東京・長野また札幌・東京と、主人に付いてあちらこちらを転勤でまわりました。

秋田を離れて20数年、故郷を懐かしむ気持ちは年齢を重ねるとともに強くなり、テレビや新聞で「秋田」という音や文字に触れると、目と耳と体が懐かしさに反応してしまいます。秋田の美しい山や水、そして美味しい食べ物、優しい家族や仲間のことを懐かしんでいた頃、住まいも東京・国分寺に移った2011年の春、東京雄水会から一通の案内状が届きました。

そこには私たちの卒業期（高31期）が担当幹事期である旨も書いてあったので、参加すれば少しでも秋田の香りに触れられるのではないかと思う反面、大先輩方が揃う中、女性でしかも卒業後、秋商に何も恩返しをしていない自分がしゃしゃり

出ていくのもどうか、という気持ちの葛藤もございました。でもそんな心配は全くの杞憂でした。皆さんに暖かく迎えて頂き、各方面で活躍されている諸先輩のお話を聞いたり「よぐ来たな」「まんず飲め」と秋田弁が飛び交う中、幸せな気持ちになり心の底から癒されました。

今年の２月、秋商卓球部東京ＯＢ会から懇親会開催の案内状が届いた時も思い切って出掛けて行きました。21名の参加者の中に女性が３名でしたが、懐かしい八橋校舎の思い出話や、諸先輩の楽しいエピソードや、今でも卓球を続けておられる現役バリバリの大先輩に、気持ちが触発されました。

来年はなんと卓球の練習をしてから懇親会をやろうという話に、大いに盛り上がりました。私は一気に30数年も若返り、ピンポン球を追いかけていたあの頃に戻ったような気がしたのです。「心の故郷　秋商」を、こんなにも実感できる場に参加できて本当に嬉しく思いました。

実はこの原稿を会報担当のＡ先輩から、３月に依頼されお引き受けしたのですが、４月初めに主人と出掛けた新潟のスキー場で、大腿骨骨折の大怪我をして入院、Ａ先輩にはこの状態で原稿を書くのは無理とお断りのメールを送信したところ、まず怪我をした事に「大バカ者」と叱られ、「足腰が動かなくても目と手は怪我してないだろう」と優しく励まされ、新潟の病院で歯を食いしばって原稿を作って、メールでＡ先輩に送りました。

今年は卓球部東京ＯＢ会の女性役員に任命され、そして大腿骨骨折の手術・入院と一生の中でも忘れられない年になりました。

挨拶をする筆者

秋商卓球部
東京ＯＢ会

会　長／大門　　彰（高８期）　幹事長／阿部　信男（高19期）
幹　事／進藤　紀夫（高16期）　秩父　良三（高17期）　伊藤　和朗（高21期）
三浦　敬司（高21期）　福井　和子（高31期）

＊東京ＯＢ会へのご連絡・お問合せは、幹事長／阿部信男（高19期）まで
アドレス/na-ok.ub@okayoshi.co.jp　携　帯／０９０－２４５３－２８６０

私と東京雄水会

高63期　池　田　萌　子

私は今年の３月、秋田商業高校を卒業しました。伝統ある秋商に入学して学んだ３年間は、私を大きく成長させてくれました。その中でも、生徒会の活動を通して得たものは計り知れません。

３年生の時には、10周年を迎えたAKISHOPを沢山の方々からの協力を得て成功させることができました。昨年の３月11日に起こった東日本大震災の復興支援チャリティオークションを開催するに当たっては、私たちの先輩方である東京雄水会の皆様に力を貸していただきました。秋商出身の若松節朗映画監督やプロ野球ヤクルト球団の石川雅規投手、綜合格闘家桜庭和志選手をはじめ沢山の方々がオークションに出品してくださいました。その結果約８万円の売り上げを出すことができました。

初めてオークションに挑戦する私たちに、東京雄水会の皆さまが沢山の事を教えてくれました。些細なことも親身になって相談にのって下さり、本当に感謝しています。

また、今回東京雄水会の皆さまと関わったことで学んだことがあります。それは人との繋がりの大切さです。なにか行動したいと思ったとき、一人だとその範囲は限られてしまいます。誰かに自分の思いを伝えることができれば、その思いの輪は広がり活動の幅も広がり深みも出てくると思います。私たちの思いを受け止め、協力してくださった東京雄水会の皆さまと出会うことができて本当に良かったです。今回できた繋がりをこれからもずっと大切にしていきたいと思います。これからの秋商を担う後輩たちにも、東京雄水会の先輩方から受け継いだものをしっかりと伝えていきたいと思います。

私はこの春から東京の大学に通っています。ますます東京雄水会の方にお世話になることが増えると思いますが、私にできることがあればなんでもお手伝いしたいです。「秋商我と共にあり」を胸に精一杯、東京でも頑張りたいと思います。

（平成23年度生徒会長）

東京雄水会発足40周年記念品贈呈式で謝辞を述べる
池田生徒会長　（平成23年11月21日・於　母校体育館）

還　暦　を　迎　え

我心の支え秋商

高22期　佐々木　続　男

昨年12月になりますが、会社の同期会があり、久々に会う仲間でしたが、そこで話題になったのが還暦を迎える話でした。

入社当時の思い出・苦労話・自慢話・家族の話等時間の経つのも忘れ、思い出に多いに盛り上がり、心地よい酒宴となりました。小生も、その夜帰宅し入社当時の思いにふけったものです。

そんな時に出て来るのは、やはり秋商時代のことです。小生が入学したのは昭和43年です。当時の思いは、まず校則の厳しい学校・先輩の威厳の強さ、言ってみればルールの重さ・縦社会の厳しさをまず知らされたことでした。頭髪は三年生になるまで坊主、先輩には誰に対しても必ず挨拶、外出の際私服は禁止等今では想像出来ない。それが社会に出て役にたっている。

そんな中で、小生はバスケット部に所属していたので、昼の応援団の来室はさけられた思い出があります。一年間は厳しかった……
二年の思い出はあまり記憶がない。

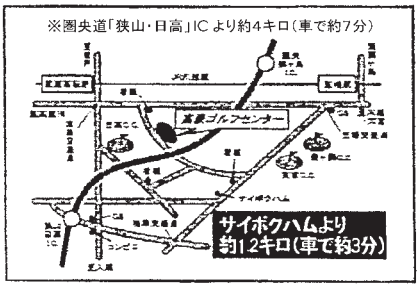
三年になり、学校では創立50周年を迎え、様々な行事を行ったのを覚えています。
内山校長の下で、記念植樹・記念式典・記念講演は「小さな親切運動」の加藤日出男先生。

秋商祭は記念行事の最大イベントでモーターショウ・民謡道場の開催など思い出が泉のように湧いてきました。社会人となり、辛い時・苦しい時に支えとなり、今日の小生があるのです。

秋商との出会い、三年間の思いは常に小生の心のよりどころでした。雄水会に参加し先輩たちの元気「心の故郷秋商」を斉唱した時に感激し、また来年も必ず出席しようと思いました。

我が人生は秋商とともにあり。
我が心の支えです。
秋商よ永遠なり！　　雄水会よ永遠なり！

高萩ゴルフセンター



圏央道「狭山・日高IC」より約4キロ（車で約7分）
同じく圏央道「鶴ケ島IC」より約4.2キロ
（車で約7分）

○250ヤード、64打席
○木立に囲まれた
本コース漂う
ゴルフ練習場
○コースボール使用

打ち放題、シニアサービス、レディースサービスなど実施中!!

埼玉県日高市高萩1348-1　TEL 042(989)5621
高萩ゴルフセンター
代表取締役　安　藤　勝（高２７期・昭和５１年３月卒業）

中国現代水墨画の大家王農氏により、
弊社の業務のイメージを画と詩にして頂きました。

現在王農氏は、中国の現代水墨画を代表する最も傑出した画家の一人。
桂林山水と西北風光を得意とし、墨絵の主なテーマは花鳥、山水です。伝統と西洋技法を結合し、自分独特の画風とし、その破墨画法をさらに現代的な感覚の技法へと発展させた画家と言えます。
1992年中国国際美術大賞を受賞、北京受賞作品＜雪国＞は二十世紀中国美術精品集と言う大型画集の表紙になり、世界にその名前と地位を不動のものとしました。

CEREMO

株式会社 セレモ・ワールド

代表取締役 中 島 章（高１５期）

http://www.ceremo.net

本　　社	〒123-0873 東京都足立区扇 1-56-5	TEL03-3856-8421	FAX03-3856-8423
群馬営業所	〒370-0041 群馬県高崎市東貝沢町 2-29-2-104	TEL0273-64-1969	FAX0273-64-1963
横浜営業所	〒241-0021 横浜市旭区鶴ヶ峰本町 2-3-28-B102	TEL045-955-0898	FAX045-955-0899
神奈川営業所	〒253-0085 神奈川県茅ヶ崎市矢畑 419-138	TEL0467-88-6778	FAX0467-88-6784
相模原営業所	〒229-1104 神奈川県相模原市東橋本 3-7-4-101	TEL042-775-6663	FAX042-775-6664
諏訪営業所	〒392-0013 長野県諏訪市沖田町 1-94-1-403	TEL0266-56-1031	FAX0266-56-1030
山梨営業所	〒400-0111 山梨県甲斐市竜王新町 99-6-B-1	TEL055-260-8421	FAX055-260-8423

高７期のエースピッチャー嵯峨健四郎君を偲んで

高7期　武　田　夏　男

昨年11月中旬に秋田在住の同期生から「秋田さきがけ」紙上に嵯峨君の訃報が載っているとの電話を受けた。

これが私に届いた訃報の第一報です。近々東京の同期生の忘年会か新年会でも開こうと考えていた矢先である。

嵯峨君とは毎年年賀状を交換しているし、雄球会ゴルフコンペにも元気に出ているとの事であり、今も元気にしていると思っていたところです。今に思えば同期会をもっと前に開催し、会っておきたかったなと残念でなりません。

思い起こせば、昭和28年４月の入学生200人の中に、目鼻立ちの整った日焼けしたゴッツイ男が目に付いた。この男が上北手中学から入学してきた嵯峨健四郎君であった。

硬式野球部に入部し、赤根谷先生のご指導をいただき、鍛えられて、右腕の剛速球投手として、秋商のエースピッチャー、社会人野球、プロ選手と野球人が望み憧れる道を歩む彼であった。甲子園には地方予選（当時は青森・岩手・秋田で一校）で敗れ､残念ながら出場出来なかった。

これが当時応援団長の役にあった私と彼とが共有する「高校時代一番の悔しい思い出」と言えるでしょう。

昭和31年３月卒業と同時に、彼は４番バッターの小林憲一君と共に日本鉱業日立鉱山へ入社、社会人野球で活躍する事となった。ここでは、長嶋、杉浦、本屋敷選手を育て、立教大学野球部の黄金時代を築いた砂押邦信監督に鍛えられて、この年早速地方予選を勝ち上がり、都市対抗全国大会にチーム19年振りの出場を果たした。

そしてこの年の大会から制定された「大会で素晴らしい活躍をしたチーム」として第１回「小野賞」を彼の働きで獲得する事となる。（嵯峨効果か翌年には秋商１年後輩の大毎オリオンズで活躍した三平春樹君も日鉱日立へ入社する。）

都市対抗野球の会場は当時の後楽園球場で、私

曹　洞　宗
永明寺
厄除け・ぼけ封じ
延命地蔵菩薩霊場
住　職　山本信爾（高10期-昭和34年卒）
完成墓地　1区画　93万円より
毎年１１月２３日（勤労感謝の日）
商売繁盛・開運招福祈願・延命地蔵菩薩大祭
祈願料（大型御札…２千円　特大型御札…３千円・特別祈願料…５千円）
東京・浅草から　東武電車で１時間10分
宗教法人　永　明　寺
〒326-0837　栃木県足利市西新井町3393
TEL 0284-71-1858　FAX 0284-71-1868
郵便振替 00380-0-12325

が勤務する銀行の支店の近くにあり、球場へ応援に行ったり宿舎で会う事が出来た。

4年間日本鉱業日立で活躍した後、昭和35年にプロ野球、東映フライヤーズ（現在の日本ハムファイターズ）へ入団した。途中1年間は読売巨人軍に所属し、通算8年間をプロ野球で活躍した。

昭和39年には21勝を挙げ、土橋正幸、尾崎行雄両選手と共に東映フライヤーズの20勝投手3羽烏と言われるまでになった。その2年後にも17勝を記録した後、昭和43年に通算53勝の成績を残し引退した。その後民間会社の営業マンとして活躍し、同期会にも我々と共に出席出来るようになった。

嵯峨君とは高校生活最後の年、同クラスであったが、野球部の遠征の日の翌日の昼休み時には、彼の席の周りには人だかりが出来た。遠征時の試合の経過、結果を聞きたい者達が集まるのである。自分の活躍は控え目なが

高7期東京地区同期会
前列左端　故人
後列中央　筆者

らも、淡々と話す彼に好感を持ち級友達が集まるのである。逸材ながら、驕ることなく、むしろ控え目に仲間と接した彼だからこそ、皆に愛された。

近年はプロ野球の当時の仲間と各地に出かけ、子供たちのために野球教室を開き、指導したと聞いております。まだまだ活躍する機会があった筈です。もっともっと我々とつき合って欲しかった。早過ぎた別れです。嵯峨健四郎君、いと高きところより我々仲間を、秋商野球部を見守り続けてください。

そして甲子園への道にお導きください。　合掌

乾電池・人力不要！
今、話題の ソーラー
防災・防犯・お中元・贈答品に！
LED懐中電灯
&LEDランタン
各種ソーラー製品取扱 卸・小売
ライフプランニング
ソーラーパネル
販売店募集中！
LED7灯 φ2.8×18cm 市場価格¥4,980
雄水会員特別価格 ¥1,890
代表 宮崎 勇一（高18期）
〒221-0013 横浜市神奈川区新子安2−6−4
TEL&FAX 045−439−7637 M.A k383m@kkf.biglobe.ne.jp

有限会社 光 商 事
東京都知事免許（10）第36543号
専務取締役 水 沢 公 一（第18期）
〒164-0011 東京都中野区中央3-31-5
朝日MS本館1F ☎03−3381−5335
E-mail : hikari@ma2.justnet.ne.jp

造園
土木
設計
施工
管理

きのえね
フリージア

甲子グリーン化建設株式会社

代表取締役　谷　　眞　克（高13期）

〒337-0963
さいたま市緑区大門１３８３－３
ＴＥＬ　０４８－８７８－１４１２
ＦＡＸ　０４８－８７８－１４１８
E-mail:Kinoenegreen@blue.ocn.ne.jp

異色のOB紹介　第4回

錦糸町で寿司店経営の宇佐美守さん（昭和41年卒・高17期）を訪ねて

副会長　阿　部　信　男

今回、ご紹介する異色のＯＢは東京・錦糸町で寿司店を経営している剣道部出身の宇佐美　守さんです。

宇佐美家は戦前、東京池袋に居を構えておりましたが、戦時中戦火が強くなって秋田市下浜にご両親と二兄と一姉の5人で疎開をしたそうです。そして戦後になっても宇佐美家はそのまま下浜に住み着いて、昭和22年に宇佐美家の3男として守さんが産まれました。下浜の海は海水浴場としても有名で、小さい頃は海岸の広い砂浜を駆け回って遊んでいたようです。

小学5年の時に、それまで下浜小には剣道クラブがなかったが、国立秋田大学付属中学から河本先生が赴任して剣道を教えた事で剣道を始めるきっかけになり、下浜中3年の時に秋田市の大会で優勝、そして秋商に進み佐賀県で開催されたインターハイに出場。

秋商を卒業して東京のプラスチック原料製造の会社に入社し経理部に配属になったが、じっとしている事が嫌いな自分に経理は向かないと一年で退職。

一年間の会社勤務で企業人は自分に向いていないと悟った。でもどんな職業が向いているかも判断が付かないでいると、実兄の友人から神田神保町の寿司店の住み込みの仕事の紹介があって、これを機に後にこの職業をずっと続けることになります。守さんが19歳の春でした。

路地裏の冷たい風が吹き荒む中の水仕事は、手がアカギレになって長靴の中の足は凍傷になるほどでした。そのお店ではそれまで3カ月間続いた奉公人はいなかったそうですが、日本海の風雪に耐えて培われた根性と剣道で鍛えた強靭な体力で、3年間の下働きを経験した頃、このお店を紹介し

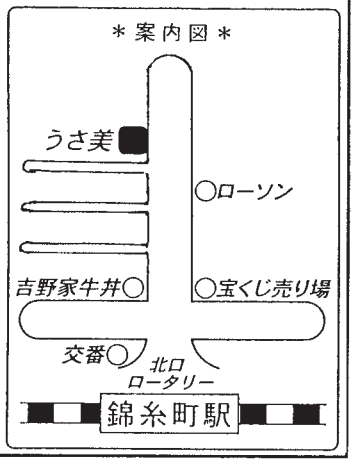
鮨・活魚　うさ美

定休日　日曜・祭日　　営業時間　PM 5:30～PM11:00

店　主　宇佐美　　守（高１７期）

〒130-0013　東京都墨田区錦糸２-９-９
電　　話　０３－３６２３－１９６７

アクセス　ＪＲ総武線錦糸町駅北口　歩3分
地下鉄半蔵門線錦糸町駅3番出口　歩3分



た実兄の友人から、錦糸町に寿司店を新規開業するからと声が掛り、今流のヘッドハンティングでそのお店に移って、６年間の修行と店主の理解もあって板場に立てる一人前の職人に。

昭和49年に大平町に小さなお店を持ち「鮨・活魚　うさ美」の誕生です。

その時に下浜育ちの幼なじみと結婚、ふたりで一生懸命頑張って昭和54年に錦糸町駅近くに今のお店を開店。照る日も雨の日もあった波乱万丈の人生だったと、東京で一軒のお店を持つ難しさや厳しさを語ってくれました。

今年65歳になる宇佐美　守さん、ご夫妻の間には子供さんが一男一女、二人とも結婚して今は夫婦二人暮らし、お店でも自宅でも二人はいつも一緒です。

時々二人でゴルフや旅行をする仲良し夫婦です。健康に留意して二人でこれからもお店を続けてください。

大勢の「鮨・活魚　うさ美」ファンのためにも！

（「鮨・活魚　うさ美」は、32頁の広告参照・
取材は阿部信男と伊藤晶でした。）

秋田ふるさと応援団の１年

秋田ふるさと応援団会長代行　鈴　木　　猛

2011年３月５日新宿「音羽亭」にて産声をあげた「秋田ふるさと応援団」は、中学生や高校生たちの全国大会に出場する秋田県のチームあるいは選手を、出身校の“垣根を越えて応援しよう”と、結成されたものです。

会長に三平俊悦秋田工業・東京秋工会会長、団長には秋田商業在学中に応援団長を務めた武田夏男東京雄水会副会長、その運営には、和田武男副会長東京雄水会会長、阿部信男東京雄水会副会長、伊藤晶東京雄水会幹事長、畑澤富美雄東京雄水会常任幹事の方々が中枢として活躍頂いております。

この１年間、秋田県代表の甲子園での高校野球を始め、花園でのラグビー・埼玉でのサッカー・京都での駅伝・東京体育館でのバレーボール・バスケット・柔道等、数多くのチームや選手が全国大会へ出場するごとに応援してまいりました。

応援スタイルは「秋田ふるさと応援団」や「へばあ！　えぐどお！　みんなしてえ！！」の幟とともに、秋田を代表する、いや日本全国の知る人ぞ知る「なまはげ」の登場、そして極めつけは武田団長の「フレー・フレー・あーきーたー」が会場一杯に響く応援コールに応援団も観客も総立ち、選手達も奮い立たずにはおられません。

白球を追い、泥にまみれ、強烈なジャンプスパイク、渾身込めた強烈なシュート、コート狭しと走り廻り、相手の胸ぐらをつかみ投げ込み、母校の襷をゴールまで、の選手たちの郷土秋田・母校・友人そして家族への思いを秘めたその闘い（活躍）に感動せずにはおられません。

そして、これらのスポーツの勝利への努力と応援は「全国で秋田ふるさと魂を湧きあがらせ、地方・郷土の持つ真の豊かさを若きエネルギーで得ることができた喜びに：えがったすグランプリ賞」として、三平会長の大きな声が会場一杯に響く瞬間でもあります。

残念ながら惜敗されても、秋田から学校長をは

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

創　業　30　年

空調関連機器類卸売・施工

三州株式会社

常務取締役　夏井洋二(高21期)

〒170-0005
東京都豊島区南大塚3-37-5

TEL：03-5396-4181㈹
FAX：03-5396-3414

E-mail:natsui@sansyu-kk.co.jp

Chiba Birdie Club

プレーのご用命は

千葉バーディクラブ

営業支配人　夏井　香(高25期)

〒289-1135
千葉県八街市小谷流５９１

TEL:043-440-5888
FAX:043-440-5910

携帯:090-4845-8069

じめとする学校関係者・父兄・生徒や在京の同窓会員等の惜しみない拍手とともに、会場で初めて知り合った応援仲間が集結し、大声援できた喜びの懇親会も楽しみの一つでもあります。

昨年は、スポーツの応援のみならず、東日本大震災支援チャリティの開催・秋田物産の販売支援や秋田県への訪問などの活動もやりました。

特に「3・11東日本大震災支援チャリティの集い」では、秋田県に関わる多くの方々より「オークションとチャリティバザー」へのお品のご提供並びに秋田県やマスコミ各社のご支援を頂き、バザー等の売上金とご理解頂いた義捐金を含め、津波遺児支援資金として、「あしなが育英会」へ寄付をいたしました。皆様方の暖かいご理解に感謝申し上げますとともに、被災されました方々にはふるさとでの一刻も早い平和な生活に戻られますよう声援を送りたいと思います。

高校野球といえば、子供のころから「あきしょう：秋商：AKISHO」でした。

県北（秋田内陸沿線）出身の私にとっては、白帽子の「A」と共に、今川選手（大館）、庄司選手（合川）、中島選手（鷹巣）の甲子園での活躍に胸を躍らせ、テレビにかじりつき声援を送り、甲子園での勝利に、♪　～秀麗の山鳥海は　久遠の雪の影浄し～　♪　何度も聞いた記憶があります。

幾十年か過ぎて、誰しもが母校の校歌を聴きたい。しかしながら頂点はただ一校、でもアスリートたちの努力もさることながら、母校への・故郷への・友人たちへの思いを胸に、いま一つ応援団が奮い立ったら、その思いと栄冠は叶えられると思います。

学校あるいは故郷を代表する選手達が、体育館・競技場あるいは野球場で力強く羽ばたく若人の力を称え、そしてふるさとへの思いに「秋田ふるさと応援団」は今日も旗を振っています。
さあ　会場へ駆けつけて！　みんなで応援するべえ！！　そして青春するべえ！！！

（能代工業高校同窓会　東籍会会長）

全国でタダ一つのふるさと応援団

今　秋田ふるさと応援団が大車輪の活躍中!!

秋田ふるさと応援団
オール秋田・へばぁ！えぐどぉ！みんなしてぇ
前(め)さえぐどぉ!! 湯沢翔北
秋田県立湯沢翔北高

必勝
ラグビー部

秋田ふるさと応援団
オール秋田・へばぁ！えぐどぉ！みんなしてぇ
能代商業前(め)さえぐどぉ!

秋田につかろう。温泉天国。

豊かに実る。たのしき農村。

うまい米からうまい酒。

ユタカな国へ
あきたびじょん

AKITAVISION

じっと、秋田の「今」を
見つめ直してみると、
そこに日本のタカラモノのような
あきたが見えてきました。
「どこまでもニッポンでいよう！」
あきたびじょん。

秋田には、ユタカに実る農村がある、うまい米からうまい酒をつくる、日本一の子どもの力を育む、豊かな森をつくりその森に学ぶ、歴史・文化を伝承することなど、日本が失いつつあるニッポンの本当の良さが、秋田では大切に受け継がれ、残されています。

人間が暮らしていく上で必要なもの、「本当のユタカさ」が秋田にはある。こうした足元にある秋田の良さを秋田県民自身が認識し、誇りを持って、前へ、未来へ進もう、「足元を見つめながら前へ!」という意味が込められています。

イメージアップ戦略のアドバイザーをデザイナーの梅原真氏に依頼

高知県出身の梅原氏は、農林漁業という地域に根ざした第一次産業を基本に、そこから生み出される物の価値を見いだすこと、そこに生きる人々の魅力を伝えることに長けておられ、それをコミュニケーションデザインとして世に送り出し、大きな実績を上げてこられました。

こうしたことは秋田県にとっても大切にしたいところです。秋田県が東京になる必要はありません。東京中心の価値感から脱却し、地方が新しい価値を発信する時代だからこそ、秋田をPRする力をお貸しいただいております。梅原氏には今後さらに、秋田を表現するポスターシリーズを製作していただく予定です。秋田県の本質的な魅力を全国に対して発信していく「あきたびじょん」で秋田をさらに印象付けていきます。

この記事に関するお問い合わせ◎秋田県広報広聴課イメージアップ戦略推進室 TEL018（860）1073 E-mail：image-up@pref.akita.lg.jp

おいしさにまごころこめて

給食弁当　仕出し料理

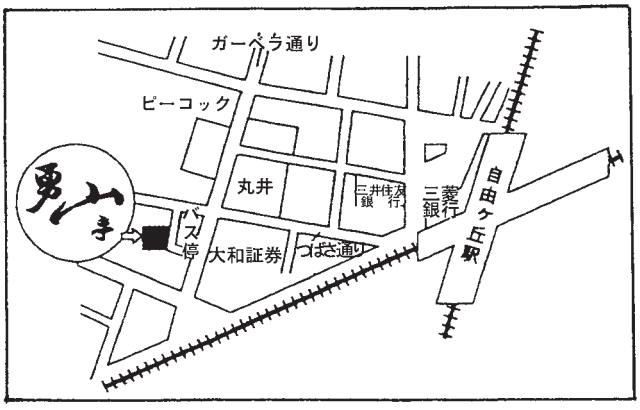
株式会社　新明治

E-mail: sinmeiji@axel.ocn.ne.jp

〒210-0022　川崎市川崎区池田1-2-24
TEL 044(244)6241　FAX 044(244)6498

代表取締役　藤林光雄（高11期・昭和35年卒業）

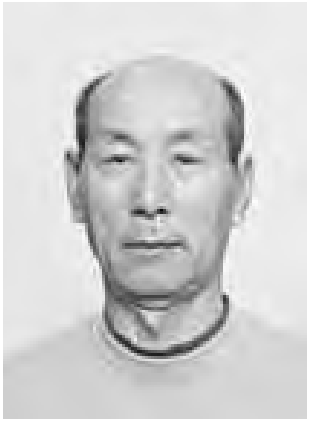
勇山亭
自由ヶ丘
惣菜居酒屋



目黒区自由が丘２丁目14番20号
第７千陽ビル２Ｆ
TEL 03-3725-1002

第46回雄球会ゴルフコンペに参加して

高8期　井　深　賢　一



雄球会ゴルフコンペに参加させていただくようになり、4年になります。京成佐倉駅から10分足らずで、手提げバックひとつで、てくてく歩いてゆけるのが気楽で、朝の足慣らしでクラブハウスに入った思い出が印象強く残っています。

振り返ってみますと、2008.6.21霞ヶ関ビルで、東京雄水会の集いが開催されましたとき、同期の秋商雄水会会長米澤實さん、柔道部の佐々木長範さんと出席したのが機会で、東京中心に活躍している皆さんに接して、秋商の先輩方より続いている伝統を重んじる「心の故郷」を感じました。

これがご縁で、雄球会ゴルフコンペに参加するようになりました。2011.4.12開催のコンペに、秋田から3人参加予定でしたが、先の3.11東日本大震災により、東北の太平洋岸では大変な被災になり、参加できませんでした。被災者の皆様には早い復旧をお祈りいたします。

私は中学より水泳部で秋田県大会でも活躍し、秋商水泳部に入部して、学校では体力・精神力・勉学？と、秋商伝統の根性で先輩たちにご指導いただき、鍛えられました。3年生のときは戦後初めての全県優勝を遂げ、それ以来7連勝してきました。最近も、男女ともに優秀な選手を輩出しております。

このような経験は、ゴルフにも通じるものと思っています。友人・仲間同士のプレーも、お天気の良い日はとても楽しいものです。また、競技ゴルフでも、緊張感とプレッシャーの中で戦うのも遣り甲斐のあるものです。

2011.10.25秋晴れのゴルフ日和に、高8期のメンバーは7名集まり、アウトコース東京雄水会会長和田武男さん・野球部土崎中出身松井正男さん・卓球部大門彰さん・水泳部井深でラウンドしました。

インコースは、雄球会の名手野球部鈴木達雄さん・珠算部渡部義春さん・自然科学部安保暢雄さんのパーティーでスタートしました。同期同士の

（編者注）この写真は本文と関係ありません。

和気あいあいでの始まりでしたが、スコアの方は今ひとつぴりっとしたところがなく、前半はボギーが５つの41であがり、後半はもう少し頑張らないとと思って出ました。

幸いにも、後半はバーディー３つ・ダブルボギー１つ・ボギー１つの36、トータル77のスコアでした。幸運にも3度目の参加で優勝することができまして、嬉しく思っております。これまでの佐倉カントリー倶楽部でラウンドしたことが大変参考になりました。

2008.10.7、鈴木達雄さんと同組でプレーしたとき、彼はゴルフをすごく丁寧にプレーしているので感心しました。自分が納得行くまでショットしないことは、なかなかできません。勉強になりました。その事が今でも記憶に残っております。もう１つはコースのアップダウンでの距離のつかみ方、グリーンの速さの見方が参考になりました。

2011.11.7～8日の２日間、鹿児島県で開催の日本グランドシニアゴルフ選手権競技に東北代表９名で出場してきました。成績の方は82・81でまだまだでした。色々と経験して、2012年も頑張りたいと思っております。

雄球会の皆様には色々とお世話様になりまして、特に会長の黒澤欽司様・事務局幹事の佐々木進三様には秋田までご連絡いただき、お礼申し上げます。機会の許す限りこれからも参加させていただきます。

上手も下手も!!!　ゴルフの好きな方は参加しましょう

毎年、4月・10月に千葉県佐倉市の『佐倉カントリー倶楽部』でコンペを開催。この4月で47回目になりました。ご入会・ご参加下さい。特に、女性・初参加者をお待ち致します。ご希望の方は、右アドレスまで。　Yukyukai-uketuke@akisho-tokyo-yusuikai.jp

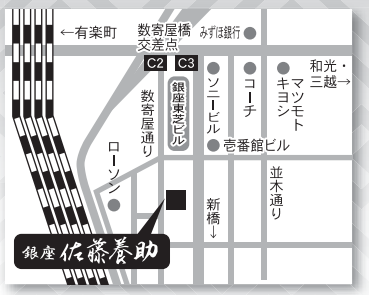
秋商雄球会　会　長/鈴木達雄（高8期）　事務局/佐々木進三（高17期）

東京で味わう秋田の伝統と技

創業150余年、受け継がれてきた職人技を今に伝える佐藤養助の稲庭うどん。
本場の稲庭うどんはもちろん、ふるさと秋田の味をお楽しみいただけます。
お近くにお越しの際はぜひ、お立寄りくださいませ。

銀座佐藤養助

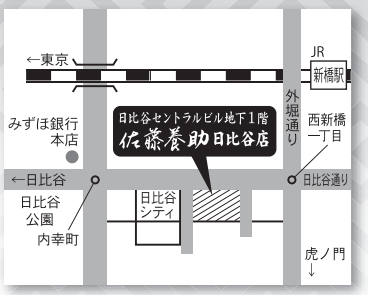
東京都中央区銀座6-4-17 出井本館1F
TEL.03-6215-6211



営業時間
■昼の部 11:30～15:00(ラストオーダー14:45)
■夜の部【平　日】17:00～02:00(ラストオーダー01:30)
【土・日・祝】17:00～22:00(ラストオーダー20:45)
■定休日／無休 ※年末年始お盆は休ませていただきます。

佐藤養助 日比谷店

東京都港区西新橋1-2-9
日比谷セントラルビル地下1階
TEL.03-3595-6288



営業時間
■昼の部 11:30～14:30(ラストオーダー14:00)
■夜の部 17:00～22:00(ラストオーダー21:00)
■定休日／日曜日・祝日 ※土曜日は予約のみ営業致します。

佐藤養助直営店で本場の味をご賞味ください。

佐藤養助 総本店

湯沢市稲庭町字稲庭80
TEL.0183(43)2911

施設のご案内
◆お食事処　11:00～17:00
◆売　店　9:00～17:00
◆製造工場見学　9:00～16:00

稲庭うどん手造り体験工房　お問合せご予約は…TEL.0183(43)2911

湯沢店 湯沢市大町1-2-26 鈴木ビル
TEL.0183(72)5720

横手店 横手市 秋田ふるさと村内
TEL.0182(33)8833

稲庭うどん処 佐藤養助養心館
湯沢市古館町3番7号
TEL.0183(72)4177
※「養心館」は前日までに予約をお願い致します。

秋田店 秋田市中通2-6-1 西武秋田店地下1階
TEL.018(834)1720

稲庭懐石 大町 佐藤養助
秋田市大町5-2-13（川反通り）石健ビル2F
TEL.018(862)3777

福岡天神
福岡市中央区天神 博多大丸東館地下2階
TEL.092(737)1740

漆蔵資料館(入館無料)
◆お食事処「養心庵」◆お土産処「くら蔵」◆喫茶「蔵」
横手市増田町増田字本町5番地
TEL.0182(45)5430

商品の販売のみを行っております。
角館店 仙北市角館町東勝楽T22-2(武家屋敷通り)
TEL.0187(52)1720

稲庭干温飩製造販売元
(有)佐藤養助商店
代表取締役 佐藤正明(高38期)

秋田県湯沢市稲庭町字稲庭229
電話 0183(43)2226 FAX 0183(43)2812
http://www.sato-yoske.co.jp/

東雄ハイキングに参加して

高21期　佐　藤　政　雄

晩秋にもかかわらず、晴天に恵まれた11月26日(土)、東雄ハイキングに家内と一緒に参加した。参加者は、和田会長・伊藤幹事長はじめ16名。行き先は、小石川後楽園・旧古河庭園・六義園の東京都を代表する３庭園。ハイキングと言うより、紅葉をめでる庭園散策というものであった。

集合は小石川後楽園、前日の不摂生のせいか、集合時刻に若干遅れてしまい、先輩諸氏にご迷惑をお掛けし、反省しきりのスタートとなった。小石川後楽園は、水戸家の中屋敷（後に上屋敷）の庭として作られ、二代藩主の光圀の代に完成した名園。当日は、ボランティアガイドの丁寧な説明を受けながら園内をゆっくり見学したが、花は咲いていないものの入口の枝垂桜の優雅さと共に、大泉水・内庭・稲田が印象に残った。

園内でめいめい昼食を摂った後、後楽園駅から南北線で西ヶ原へ移動し、次の目的地、旧古河庭園へ。ここは明治の元勲・陸奥宗光の別邸であったもので、小高い丘に洋館、斜面に洋風庭園、低地に日本庭園を配したのが特徴の庭園で、洋風庭園のバラの見事さ、日本庭園の優美さに感銘を受けた。

次に徒歩で最後の目的地、六義園へ。ここは柳沢吉保が、五代将軍徳川綱吉から下屋敷として与えられた地に、自ら設計・指揮し、７年の歳月をかけて造り上げた回遊式築山泉水庭園として有名。巧みに配置された池・山・木々の見事さに感嘆した。さらに、夕刻にはライトアップを見ることができ、くっきりと浮かび上がる紅葉の美を堪能した。

３庭園に共通していたのが、紅葉の素晴しかったこと。幹事の日程設定の妙に感謝しています。

最後に、駒込駅前の居酒屋で懇親会が開催され、当日の反省も含めた四方山話で時間の経つのも忘れるほどの楽しい時を過ごした。諸先輩の暖かい人柄に触れ、神戸出身の家内も雄水会の会員のように接していただき、有意義な一日となった。

秋田商業高校　平成23年度の主な出来事（抜粋）

4．1　進藤　　隆　校長　着任
4．6　入学式　新入生240名（男112名・女128名）
4．28　生徒総会・総合学習ガイダンス・ＰＴＡ総会
4．28　開校記念講演会　演題「決断のとき」
講師 ㈱シリウス代取佐藤幸夫氏（高17期）
6．15　交通安全教室（全校生徒対象）
講師　中央警察交通課 男鹿ひとみ氏
9．6　第66回国民体育大会(山口国体)結団式
秋商関係出場者　選手・監督・職員等16名
9．14　薬物乱用防止教室（１年生対象)
講師　学 校 薬 剤 師　川村浩樹氏
中央警察少年係　伊藤裕子氏
9．19　花の甲子園2011東北予選に生花部参加
10．1　秋田にぎわいフェア ジョヤサ2011
（秋田市アゴラ広場）
３年生　課題研究　実践発表として参加
10．28～29　ビジネス実践・キッズビジネスタウン
（28日）勝平小学校・出戸小学校　６年生
（29日）一般公募　１～６年生
10．29　ビジネス実践：ＡＫＩＳＨＯＰ（アルヴェ）
11．15～18　文化部コラボレイションフェア開催
11．21　東京雄水会発足40周年記念品贈呈式
本校体育館
記念品「けやき作り長いす・花台二脚」
制作者 工房201号　湊 恭太氏（高37期）

12．12　普通救命講習会（職員研修）
本校講堂　職員　47名　参加
12．19　芸術鑑賞　本校体育館
第１部　本間貴士 音楽ライブ
第２部　大間ジロー・桜田まこと 音楽ライブ
12．20　芸能発表会2011　本校体育館
12．21　全国高校レスリング　米国遠征日本代表選手　県教育庁　表敬訪問
1．1～8　ビジネス実践ユネスコスクール班（３年 女子 ３名）スタディーツアーの一環として ネパール共和国（カトマンズの孤児院等）での支援活動に参加
1．5～17　全国高校レスリング日本代表米国遠征オレゴン州・ミシガン州の遠征隊に本校選手各１名参加
1．14　スタディーツアー活動の報告会開催
（秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎）
1．16　前期選抜受付　定員72名　出願89名
2．14　勝平地区小・中・高・特別支援学校連絡協議会・学校間連携事業
勝平中学校２年生来校　体験授業
2．14　一般選抜受付　定員168名　出願202名
2．17　心肺蘇生法講習会（2/20・24）
2．17　ユネスコスクール班「国際理解ワークショップ」実施（大仙市立大曲南中学校）
３年３名・２年４名　発表・指導
3．3　卒業式　卒業生229名（男95名・女134名）
3．13　一般選抜合格発表
合格者168名（男47名　女121名）

け や き 会 活 動 報 告

（在京秋田市政情報交換会）

「首都圏と秋田市との連携を密に」「会員仲良く」今年も元気に活動!!

秋田市内の高校同窓会と新屋郷土会の仲間で構成する「けやき会」（会長伊藤晶＝東京雄水会幹事長）、今年も皆さんのご協力により活発に活動できました。

平成23年度の活動状況について報告致します。

⑴　けやき会ゴルフコンペ　9月13日（火）
　　於　佐倉カントリー倶楽部　参加者31名
　　東京雄水会は大川顧問他計9名参加

⑵　秋田竿灯まつり＆産直まつりin浅草
　　11月5・6日（土・日）
　　於　浅草寺境内ほかオレンジ通り商店街
　　○ボランテイア活動として竿灯（3本）
　　演技中の周辺警備
　　東京雄水会から伊藤・武田両運営委員参加

⑶　在京秋田市政情報交換会　11月16日(水)
　　於　アルカディア市ヶ谷　出席者227名
　　東京雄水会から橋本監査他計21名出席
　　①穂積秋田市長からの市政報告
　　『秋田市この1年』
　　②懇親　③秋田県物産品即売会

⑷　けやき会運営委員研修及び懇親旅行
　　2月19．20日（日・月）
　　於　山中湖畔荘「清渓」
　　東京雄水会から浅間顧問他計3名参加
　　○同窓会・郷土会活動についての意見交換と懇親

他に毎回好評の「高尾山ハイキング」を12月3日（土）実施を計画するも、悪天候により残念ながら中止。

これらの計画と実行は秋田市東京事務所職員と運営委員が協議の上決定しております。

楽しみの多い「けやき会」の活動行事にはどなたでも参加出来ます。是非皆さんご参加下さい。

けやき会運営委員　武田夏男（高7期）記

上左　穂積市長の市政報告　　上右　本会参加者と市長
下左　挨拶をする伊藤会長　　下右　ロック歌手　桐生大輔氏

秋　高　連　活　動　報　告

「在京秋田県高校同窓会連合会」

秋高連は「在京秋田県高校同窓会の親睦と秋田県勢の発展に寄与すること」を目的に設立され、現在加盟校は48校となっているが、実質活動に参加しているのは35校である。

活動内容は各高校同窓会との親睦と県人会や在京の各団体とタイアップして秋田県への支援活動を展開しているが、最大の行事は年一度開催される「フェスタ」であり、各高校の同窓会メンバー・来賓を含め350名が集う盛大な懇親会です。今年度は11月29日（土）アルカディア市ヶ谷で開催いたします。詳細はホームページに掲載いたしますので、参加ご希望の方は東京雄水会事務局まで申し込んでください。

役員は県北・中央・県南持ち回りで選出されており、会長は高橋実氏（横手工業）で東京雄水会からは運営委員に岸本副会長、総会代議員として武田・川口両副会長を選出している。

（会長　和田武男　高８期　記）

平成23年度秋高連フェスタに出演した「ふるさと応援団」

上左・中　浅草寺境内での竿燈まつり
上右　年度末懇親会参加者　　下左　逆さ富士
下中　忍野八海　　下右　河口湖オルゴール美術館

東京雄水会会則

第 1 条（名　　称）
本会は東京雄水会と称し、秋田市立秋田商業高等学校同窓会東京支部を構成する。

第 2 条（目　　的）
本会は、会員相互の融和・親睦の向上を図り、同窓会本部との連携を緊密にし、母校の発展に資することを目的とする。

第 3 条（事　務　局）
本会の事務局は、幹事長宅に置くことを原則とする。

第 4 条（事　　業）
本会は、会報の発行及び会員名簿の整備を行うほか、第 2 条の目的達成のために必要な事業を行う。

第 5 条（会　　員）
本会は、東京首都圏内に居住する、秋田市商業学校・土崎商業学校及び秋田商業高等学校を卒業した者及び在学した者を普通会員とし、同校の職員であった者を特別会員とする。

第 6 条（役　　員）
本会に、次の役員を置く。
⑴ 会　　長　1　名
⑵ 副 会 長　若干名
⑶ 監　　査　2　名
⑷ 幹 事 長　1　名
⑸ 常任幹事　若干名
⑹ 幹　　事　若干名

第 7 条（役員の任期）
役員の任期は 2 年とする。
但し、再任は妨げない。
2．補充された役員の任期は、前任者の残任期間とする。
3．役員は、任期が満了しても次期役員が就任するまでの間は、その任務を続けなければならない。

第 8 条（役員の任務）
役員の任務は、次の通りとする。
⑴ 会長は、本会を代表し会務を総理する。
⑵ 副会長は、会長を補佐し会務を分掌すると共に、会長に事故ある時は、その任務を代理する。
⑶ 監査は、会務及び会計を監査する。
⑷ 幹事長は、日常業務及び会計を処理し常任幹事及び幹事を統轄する。
⑸ 常任幹事は、日常業務を分掌する。
⑹ 幹事は、同期の会員を掌握する。

第 9 条（顧　　問）
本会に、顧問を若干名置くことができる。
2．顧問は、役員会の推薦に基づき、会長が委嘱する。
3．顧問は、会長の諮問に応える。

第 10 条（機　　関）
本会に、次の機関を置く。
⑴ 総　　会
⑵ 役　員　会

第 11 条（総　　会）
総会は、本会の最高議決機関とし、毎年 1 回定期的に開催するほか、役員会が必要と認めたときは臨時総会を開催する。
2．次の事項は、総会の付議事項とする。
⑴ 活動報告
⑵ 収支決算報告
⑶ 収支予算案
⑷ 役員選出
⑸ 会則の改廃
⑹ その他役員会が必要と認めた重要事項

第 12 条（役　員　会）
役員会は、総会に次ぐ議決機関とし、本会の重要事項を審議・処理する。

第 13 条（招集・議決）
総会及び役員会は、会長が招集し、議長は会長が務める。
2．議事は、すべて出席者の過半数を以って決する。

第 14 条（会　　計）
本会の経費は、会費・寄付金及びその他の収入を以て充てる。
2．本会の会費は、年額2,000円とする。

第 15 条（会 計 年 度）
本会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

第 16 条（附　　則）
この会則は、昭和46年10月23日から施行する。
（2．～7．省略）
8．この会則は、平成24年6月16日から一部改定施行する。

慶　弔　規　程

本会の慶弔に関する業務を公正に遂行するため、この規程を定める。
1．本会から出費する祝い金は次の通りとする。
⑴ 叙勲又は社会的な貢献により、国から表彰若しくは褒章を受けた者に対して
……10,000円
⑵ 他の支部又は他校の同窓会総会等に招待され出席する場合 ……10,000円
2．本会から出費する弔慰金等は次の通りとする。
⑴ 会長経験者及び現職の会長
弔電＋生花又は花輪1基＋香典 10,000円
⑵ 会長経験者以外の顧問及び副会長・監査・幹事長・常任幹事
弔電＋生花又は花輪1基＋香典 5,000円
⑶ 上記1・2に該当する者以外の会員
……弔電
⑷ その他、特に必要と認められるものについては、会長の判断により対応する。
この規程は、平成20年6月21日から施行する。
この規程は、平成24年6月16日から改定施行する。

会報永久保存規程

本会の歴史を綴る会報を適正且つ永久に保存するため、この規程を定める。
1．永久保存する会報の部数は、原本1部及び合冊製本したもの5部とする。
2．保管場所は、次の通りとする。
⑴ 原本は、事務局とする。
⑵ 合冊製本したものは、母校3部及び会長・会報編集責任者各1部とする。
3．役員が変更された場合は、これを引き継ぎ役員会に報告するものとする。
4．幹事長は、毎年発行した会報6冊を永久保存用として保管し、5年毎に5部合冊製本しなければならない。
この規程は、平成24年6月16日から施行する。

会 計 処 理 規 程

本会の会計処理業務を継続して適正に遂行するため、この規程を定める。
1．収入・支出の会計処理は、総額計上とする。
2．出金は、領収書と引換えに行うものとする。
3．領収書は、A5判の台紙1枚に付き1枚を貼付し、出金の順に綴ることを原則とする。

4．感熱紙のレシートは、時の経過により印字が消滅する可能性が高いため金額を赤書する。
5．入・出金は全て入金又は出金の順に振替伝票に記載し、出納帳・補助簿・元帳に転記する。
6．勘定科目及び仕訳内容は、次の通りとする。但し、特に必要な場合は役員会で決定する。

収　入　の　部

1．総会会費…表示額を超える部分は寄付金とする
2．年 会 費…振替手数料の上乗せ納入部分は事務通信費の戻りとする。
3．寄 付 金…⑴～⑶の合計
⑴　一般寄付金…総会等の祝い金・特定外の寄付金
⑵　○○部寄付金…特定の募集寄付金
⑶　応援寄付金…応援費特定の募集寄付金
4．広 告 料…会報等の広告掲載料
5．雑 収 入…受取利息他1～4に該当しないもの

支　出　の　部

1．総会費…会場費・講師・記念品等の直接費用
2．会報費…印刷製本費
3．会議費…総会以外の諸会議費用
4．事務通信費…総会•会議の案内•資料•会費納付•寄付依頼作成費•会報を含む送料•振替手数料
5．名簿整備費…名簿修正・登録委託料
6．寄付交付金…⑴⑵の合計
⑴　サークル活動…各サークルの活動費補助
⑵　○○部寄付…特定募集寄付金の納付
7．応援費…母校の応援・激励費用
8．渉外費…慶弔費・他団体の会費•祝金•広告費
9．記念事業費…周年記念等の特別事業費
10．雑　費…1～8に該当しないもの

この規程は、平成24年6月16日から施行する。

M E M O

役　　員　　名　　簿

（平成24年６月～平成26年６月）　　※は新任者

顧　問　湊谷　通延(秋23)　山本　孝造(秋24)　大川与四郎(高３)　※橋本　隆一(高４)
佐藤　ぎん(高５)　佐藤　總明(高５)　佐藤　剛男(高５)　浅間　昭夫(高６)　今野　清宗(高６)
※和田　武男(高８)　金子　信也(高９)　佐々木　武(高９)　加藤　和子(高13)　佐藤美智子(高16)

会　長　※岸本　六蔵(高16)

副会長　武田　夏男(高７)　阿部　信男(高19)　※畑澤富美夫(高20)　夏井　洋二(高21)
川口　輝司(高25)　森山　明美(高25)　伴　　香(高37)

監　査　柴辻　清治(高７)　※石田　健悦(高13)

幹事長　伊藤　　晶(高９)

常任幹事　丹波日出夫(高10)　藤林　光雄(高11)　※遠藤　武二(高16)　松岡　悦子(高17)
宮野　精一(高18)　柏谷　淳子(高19)　※佐々木続男(高22)　※安藤　　勝(高27)　佐藤　　満(高31)
※木田橋　誠(高32)　神馬美代子(高41)

幹　事　佐々木　博(高４)　黒沢　登姓(高６)　保坂　三郎(高８)　渡部　義春(高８)
高橋　愛子(高９)　田口　紘子(高10)　箕輪　　勉(高10)　石田　京子(高11)　山上　和徳(高11)
小玉千代志(高12)　鈴木　正之(高12)　細谷　　斉(高12)　阿部　　誠(高13)　三浦智惠子(高13)
大沢　弘子(高14)　竹内　繁雄(高14)　安藤　政司(高15)　伊藤　峰男(高15)　川合タミ子(高15)
進藤　紀夫(高16)　増田　玲子(高16)　石代　　強(高17)　伊藤　純悦(高17)　秩父　良三(高17)
永井　秀悦(高18)　横山　節子(高18)　菊地　正義(高19)　長野　悦子(高19)　足利　道夫(高20)
落合由津子(高20)　松野　正志(高20)　稲岡　春夫(高21)　大橋　弘幸(高21)　西岡久美子(高21)
丸藤田鶴子(高22)　細谷美貴男(高22)　大澤　　誠(高23)　細貝　裕子(高23)　鎌田　　勝(高24)
嶋田久美子(高24)　工藤　輝雄(高25)　竹内　律子(高25)　細谷　　武(高26)　土田　久子(高26)
中野　　都(高26)　鈴木　敏子(高27)　岩佐　礼子(高28)　太田　　守(高28)　佐藤　　洋(高28)
五十嵐聖一(高29)　千葉　信也(高29)　戸田　明子(高29)　※高橋　　司(高30)　寺嶋万里子(高30)
※布施　弘之(高30)　福井　和子(高31)　本間　直人(高31)　内田ゆかり(高32)　大友　英春(高33)
※佐々木幸栄(高33)　須藤はるか(高33)　伊藤　和樹(高34)　工藤留美子(高34)　佐藤　　寿(高34)
佐藤　　雄(高35)　白水　信美(高35)　川野美奈子(高36)　斉藤　　歩(高36)　増子　政子(高37)
湊　　恭太(高37)　木内　雅也(高38)　菅原恵美子(高38)　江川　政幸(高39)　橋本　信二(高39)
相場　文香(高40)　横内由希子(高40)　広川　直人(高41)　佐藤　珠実(高42)　森澤　弘光(高42)
三浦　　司(高43)　見原　慈子(高43)　山内マリ子(高44)　斉藤美香子(高45)　沢里　春美(高45)
畠山　智浩(高46)　藤嶋　大久(高46)　石黒　祐介(高47)　京増　　麗(高47)　佐藤　正和(高48)
進藤恵里子(高49)　木村　幸治(高50)　渡辺　　渉(高51)　石塚　真紀(高53)　長谷部那征(高53)
川村　裕介(高54)　三浦さやか(高54)　浅野　悠一(高55)　阿部　和人(高55)　高橋　　梓(高55)
田山　裕紀(高55)　小玉　雄飛(高56)　高橋　れな(高56)　松橋　佑矢(高56)　石垣　　諒(高57)
伊藤　駿希(高58)　佐藤　孝祐(高58)　工藤　　真(高59)　三浦　羽純(高59)　安田　宏朗(高59)
伊藤　智博(高60)　川和田麻由(高60)　下間　卓己(高60)　伊藤　望美(高61)　小野　紫織(高61)
畠山　　平(高61)　※浅利　桃香(高62)　※齊藤　龍哉(高62)　※進藤　真純(高62)　※杉舘　　彩(高62)
※永作　直樹(高62)　※池田　萌子(高63)　※　　(高63)　※　　(高63)　※　　(高63)
※　　(高63)

物 故 者　平成23年の総会以降に判明または寄せられた、会員の訃報は次の通りです。

福田正次郎（秋12）	藤林　金治（土16）	相沢　喜一（秋16）	渡辺　清治（秋17）
越後谷忠直（土19）	桜田　行雄（秋21-4）	渡辺　雄一（秋21-4）	豊口　光夫（秋22）
小泉　忠昭（秋24）	金子　　満（高２）	保坂　邦雄（高２）	宮腰　達美（高２）
三浦　修治（高４）	組谷　敏夫（高５）	嵯峨健四郎（高７）	半田　　充（高８）
成田　正義（高12）	斉藤　節夫（高13）	鎌田　　寿（高18）	今野　政一（高18）
工藤健治郎（高24）			

■謹んでご冥福を、お祈り申しあげます。

※転居・訃報等の情報は、事務局または役員へご連絡ください。

東京雄水会　組織図

平成24年６月16日作成
（◎印は責任者・○は補佐・事務局
運は運営委員・代は代議員・役は役員）

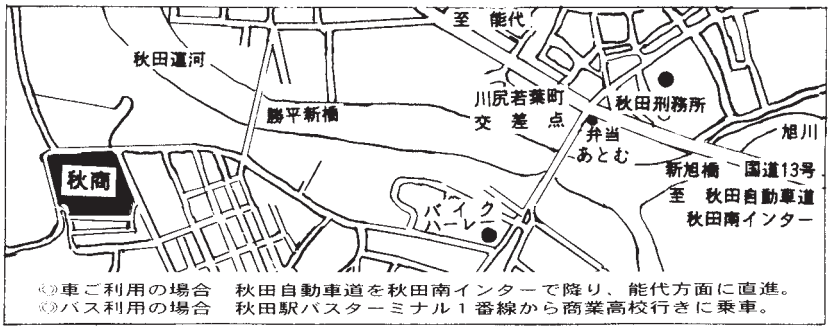
総　会（東京雄水会の集い）

- 顧問団
- 会長　岸本　六蔵
- 監査　柴辻　清治　石田　健悦
- 副会長
- 役員会　武田　夏男　阿部　信男　畑澤富美夫　夏井　洋二　川口　輝司　森山　明美　伴　香
- 幹事長　伊藤　晶
- 事務局　◎伊藤　晶　○畑澤富美夫
  - 経理担当　◎伊藤　晶　○畑澤富美夫　○川口　輝司　○森山　明美
  - 名簿担当　◎伊藤　晶　各期幹事
  - 議事録担当　◎森山　明美　川口　輝司　伴　香
- 涉外担当　秋高連担当　運 岸本　六蔵　代 武田　夏男　〃 川口　輝司　けやき会担当　役 武田　夏男　運 伊藤　晶　マスコミ担当　阿部　信男　他校同窓会担当　伊藤　晶
- 女性担当　◎森山　明美　伴　香　松岡　悦子　柏谷　淳子　神馬美代子
- ＨＰ担当　◎阿部　信男　川口　輝司　夏井　洋二　森山　明美
- 応援担当　◎夏井　洋二　武田　夏男　川口　輝司　宮野　精一
  - 応援団　◎団長　武田　夏男　○副団長　安藤　政司　遠藤　武二
- 会報担当　◎夏井　洋二　岸本　六蔵　伊藤　晶　松岡　悦子　柏谷　淳子　佐藤　満
- 集い担当　◎岸本　六蔵（分担は別途検討）
- サークル活動
- ＯＢ会等
  - 同期会　各期幹事
  - 部活ＯＢ会　各クラブＯＢ
  - 職場ＯＢ会　各職場のＯＢ

サークル活動：
- 東雄句会（俳句）　◎大川与四郎　○松岡　悦子
- 雄球会（ゴルフ）　◎鈴木　達雄　○佐々木進三
- 東雄文化部（観劇等）　◎金子　信也
- 東雄ハイキング　◎畑澤富美夫
- 東雄囲碁同好会　◎和田　武男

秋田商業高校の所在地

〒010-1603
秋田市新屋勝平台１－１
TEL 018-823-4308
FAX 018-823-4310



◎車ご利用の場合　秋田自動車道を秋田南インターで降り、能代方面に直進。
◎バス利用の場合　秋田駅バスターミナル１番線から商業高校行きに乗車。

秋田県はAターン就職を全力でサポートします！

**「秋田県出身の人も、そうでない人も、
みんな秋田に来てほしい」**
そんな想いを込めてつくった「Aターン制度」に、まずは登録してみませんか？

定期的な求人情報のご提供、個別相談会や各種イベントのご案内、面接交通費の助成、最適な求人の開拓など、秋田県の企業に転職するために、万全のサポートをいたします。

◎Aターンの情報発信基地はこちら

Aターンプラザ秋田は、秋田県東京事務所内に設置された、Aターン専用の無料職業紹介所です。

ハローワークでの職業相談経験が豊富な専門の相談員を配置して、皆様のご相談をお受けしています。

また、より充実した情報を提供できるよう、秋田県内のハローワークと連携し、最新の求人情報を提供するほか、Aターン専用の求人を独自に取り揃え、Aターン就職を希望される皆様のお役に立ちたいと考えています。

皆様のご利用をお待ちしております。

◆月曜日から金曜日までは
東京都千代田区平河町２－６－３
都道府県会館７階
９時００分～１７時４５分
フリーダイヤル　０１２０－１２－２２５５
E-mail：a-plaza@coral.broba.cc

◆土曜日はこちらで
東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館６階
ふるさと暮らし情報センター・東京 内
１２時００分～１８時００分
電　話　０３－６２７３－４４０１

アクセス
ＪＲ　有楽町駅［京橋口・中央口（銀座駅）］徒歩１分
東京メトロ　有楽町線　有楽町駅　徒歩１分
丸の内線　銀 座 駅　徒歩３分
日比谷線　銀 座 駅　徒歩３分
千代田線　日比谷駅　徒歩８分
都営地下鉄　三 田 線　日野谷駅　徒歩５分

詳細は　http://www.pref.akita.lg.jp/koyorodo/　よりご覧ください。
お問い合わ先　Aターンプラザ秋田　ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　0120-12-2255 または
秋田県産業労働部雇用労働政策課　Aターン・若年者支援班　℡018-860-2336

必勝歌

栄ある歴史を綴る
我らが使命
緑濃かき秋商の庭の
同じ室に咲く雄花
攻めば取り打てば勝つ
見よや我らが
いさおしを　いさおしを

編集後記

今冬は雪が多く、雪崩で民家が押し潰される被害や、４月の爆弾低気圧の風で、電車が不通になり停電もありました。そして５月に栃木県や茨城県では、かって経験したことがない竜巻の被害がありました。昨年夏の12号・15号台風による水害や突然起こるゲリラ豪雨など、近年の災害は想定外のものが多く注意喚起や危険予知による日常の準備が大切と言われております。また今夏は猛暑が予想され、電力不足も心配なところです。

さて母校の生徒の活躍は文武に亘り、ホームページでもその都度紹介しておりますが、首都圏で全国大会が開催される、特にサッカーの出場に期待するところであります。

５月に634メートルの東京スカイツリーがＯＰＥＮします。高い所が好きな日本人にとって明るいニュースのひとつです。そして世界中から人が押し寄せて経済効果は計り知れないものになるでしょう。

本会の尚一層の繁栄を祈りつつ、広告掲載にご理解頂きました各位に心から感謝を申し上げ編集後記と致します。

編集責任者　阿　部　信　男（高19期）

ビル総合管理
人・都市・地球――やさしさエクセレント
東京ビルメンテナンス協会会員
humac CO.,LTD
代表取締役
石田健悦
（高13期・昭和37年卒）
株式会社ヒューマック
〒104-0043　東京都中央区湊１－２－７
TEL(03)3553-7858　FAX(03)3553-7850

校 章 の 由 来

商業にゆかりあるローマ神話の商業神　マーキュリーの速さを示す翼と叡知を表す蛇に　秋田市の「秋」を図案化したものである

（創立当時の数学教師・荻津謙治先生図案）

東京雄水会　会報　第39号

平 成 24 年 6 月 16 日　発 行

発　　行　東京雄水会（秋田商業高校同窓会東京支部）
発行責任者　会　　長　和 田 武 男（高 8 期）
編集責任者　副 会 長　阿 部 信 男（高19期）

東京雄水会に関するお問い合わせは
幹 事 長　伊 藤　　晶（高 9 期）
〒263-0014　千葉市稲毛区作草部町955-1-2-401
TEL & FAX　043-287-8706
E-mail : info@akisho-tokyo-yusuikai.jp

ホームページ　http://akisho-tokyo-yusuikai.jp/

印　　刷　三陽印刷　湊 谷 通 延（秋23期）
〒165-0026 中野区新井 4-16-2 パシフィックニュー中野310
TEL & FAX　03-3389-8173

心の故郷 秋高
秋田高業発祥の地